

濃厚接触者隔離の 就労への影響

2023年3月13日

仲田泰祐（東京大学）、千葉安佐子（東京財団）

寺本和弘（一橋大学）

RA：大島侑真、嶋澤慶、鳥井原遼、古川直季（東京大学）

分析の目的

- コロナ禍においては濃厚接触者隔離期間に関して様々な議論が交わされた。
- 濃厚接触者隔離に伴うベネフィットやコストの定量化を試みた分析は限定的であった。
 - 感染抑制効果に関してはいくつかの分析がリアルタイムで行われた。
 - 例：第7波における濃厚接触者対策と検査（千葉安佐子）
 - https://www.covid19-ai.jp/ja-jp/presentation/2022_rq1_simulations_for_infection_situations/articles/article364/
- 本分析ではアンケート調査を用いて濃厚接触者隔離による就労へ影響の定量化を試みる

重要ポイント

- 自宅待機期間終了後 1 カ月間に、月当たり労働時間が前の 1 カ月間と比較して減少した人は15.3%
- 自宅待機期間終了後 1 カ月間に、月収が前の 1 カ月間と比較して減少した人は12.0%
 - 減少幅の中央値は約30%
- 自宅待機期間中・後に仕事を辞めた人は8.5%
- 業種別では飲食業・宿泊業、就業形態別ではフリーランスと家族事業者において、労働時間が減少した人・月収が減少した人の割合が特に高い
- 療養期間後の労働時間と収入が減少している人の割合は女性の方が男性よりも高い
- 低所得者層で、労働時間と収入が減少している人の割合が高い

調査の概要

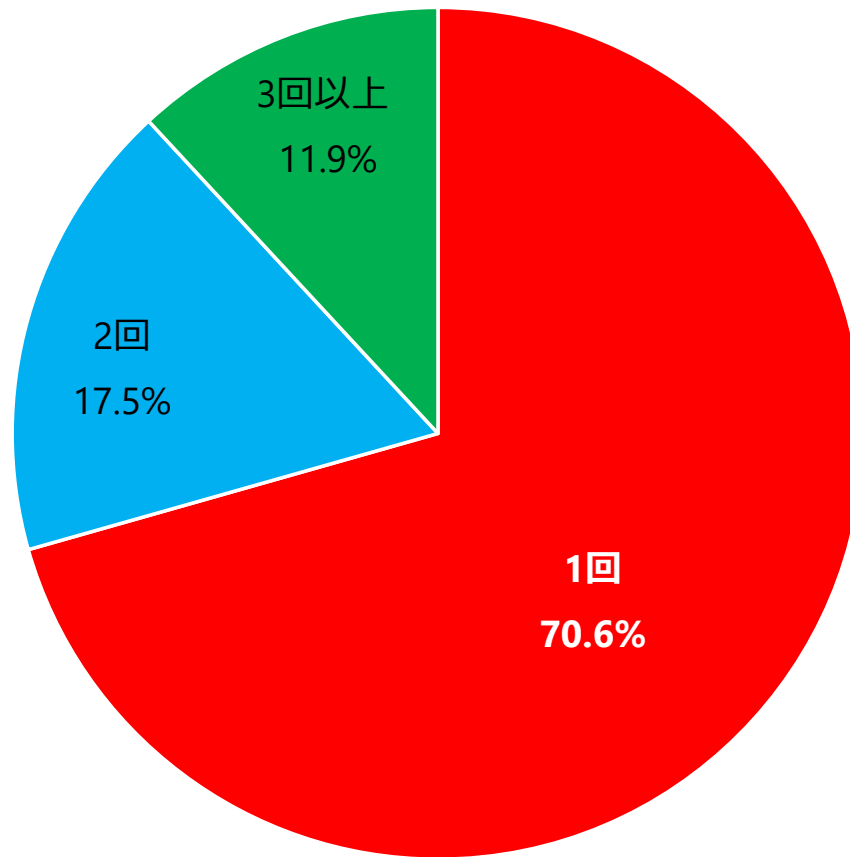
- 実施目的：濃厚接触者としての隔離が収入や就労時間にどのような影響を与えたのかを明らかにする。
- 実施時期：2023年2月14日から2023年2月21日*
- 実施対象：「**2020年3月時点で仕事をしている**」かつ「**新型コロナウイルス陽性者の濃厚接触者になった経験がある**」東京都内在住者
- 有効回答数：7998
- 基本属性
 - 男性 50.6%、女性 49.4%
 - 平均年齢 42.8歳（内訳：20代 14.4%、30代 28.6%、40代 26.1%、50代 22.8%、60代 8.2%）

* 本調査は、東京大学倫理審査専門委員会に申請し承認を取得している（申請番号：22-387）。

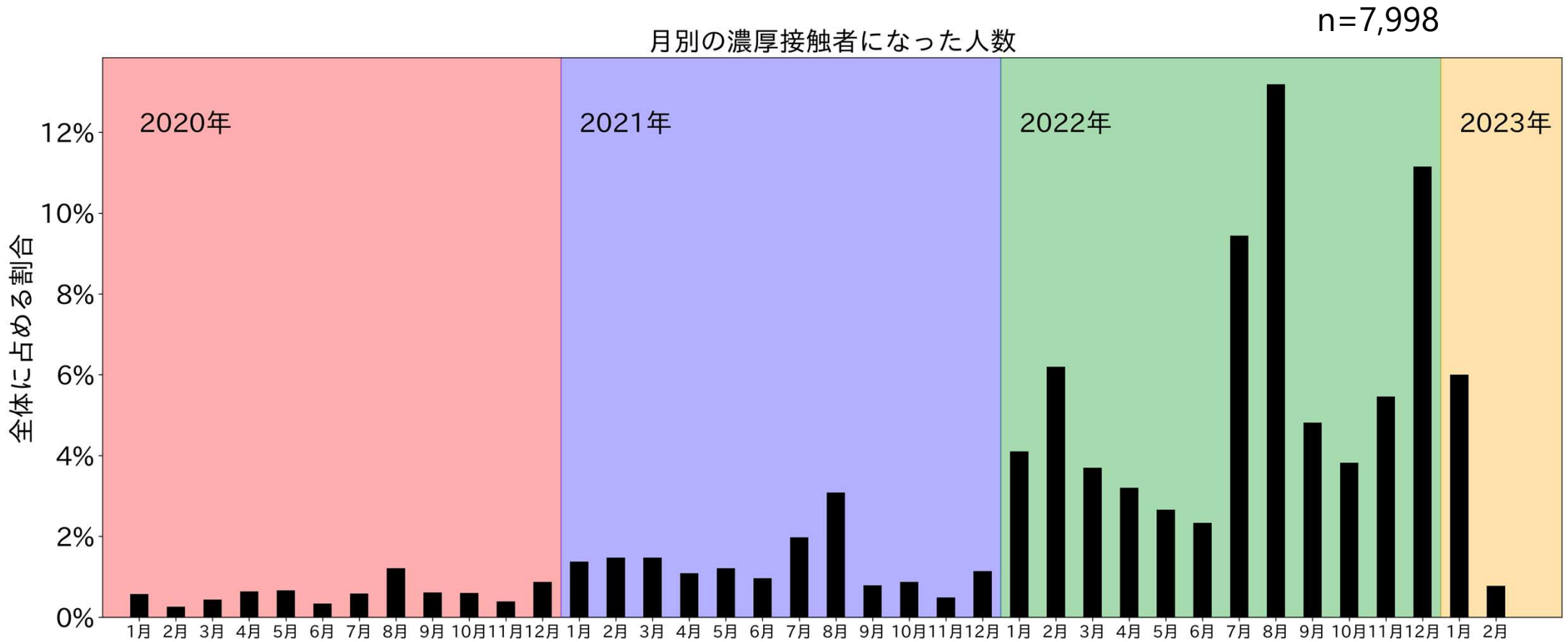
基本的な情報

濃厚接触者になった回数

n=7,998

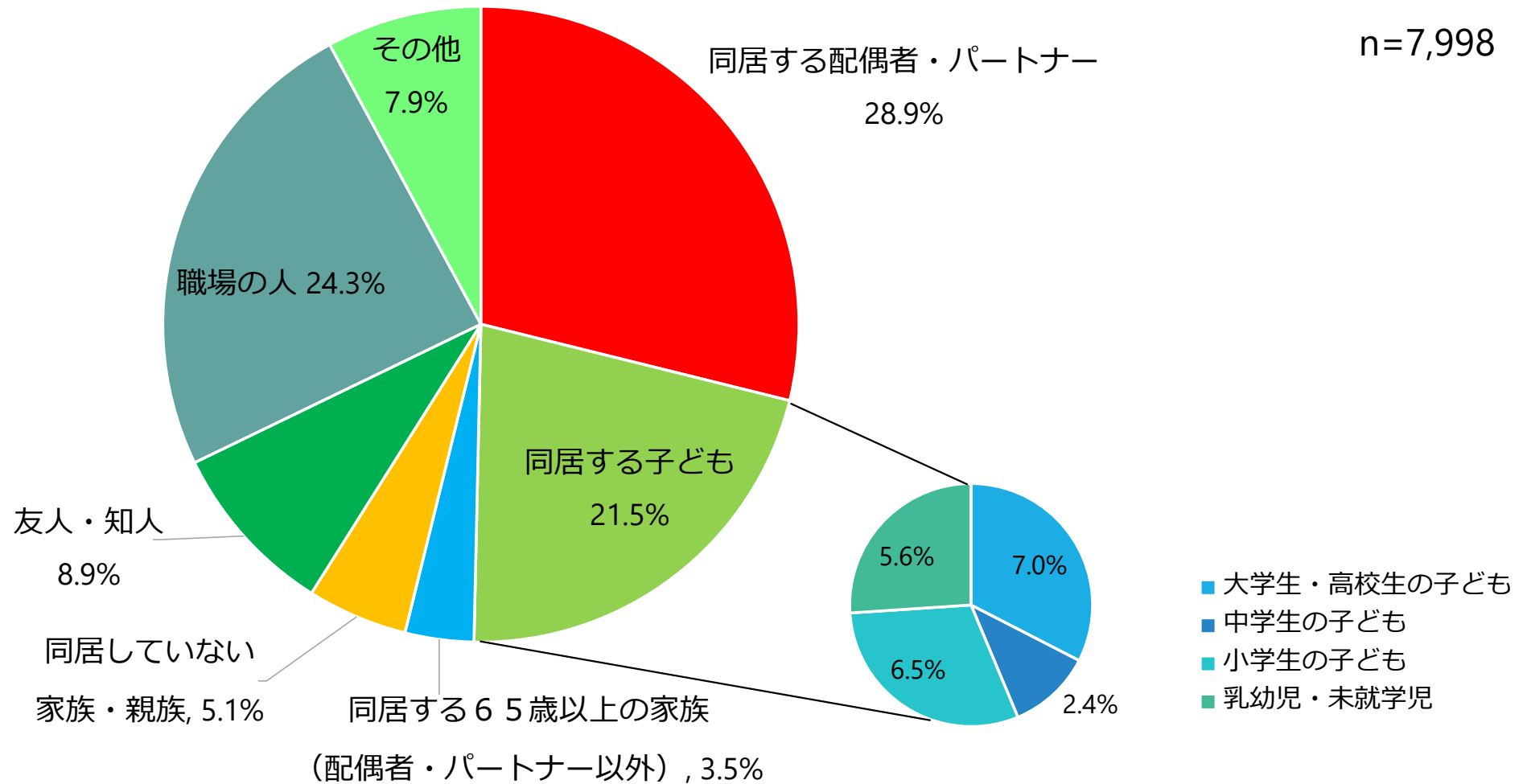


濃厚接触者と判断された時期



※ 複数回濃厚接触者となった人は初回時点

誰が陽性者になったために濃厚接触者となったか



濃厚接触者になった時点の仕事内容：業種

| 業種 | 割合(%) | リモートワークの利用可能度合い(%) ※ | | |
|---|-------|----------------------|--------|------|
| | | 100%可能 | 部分的に可能 | 不可能 |
| 農業 | 0.3 | 90.0 | 5.0 | 5.0 |
| 漁業・林業・水産業 | 0.2 | 84.2 | 10.5 | 5.3 |
| 鉱業 | 0.2 | 33.3 | 55.6 | 11.1 |
| 建設業 | 4.5 | 24.6 | 33.0 | 42.4 |
| 製造業（出版，印刷を含む） | 12.0 | 45.2 | 30.2 | 24.6 |
| 卸売・小売業（デパート，スーパーを含む） | 9.7 | 21.6 | 18.9 | 59.5 |
| 飲食業，宿泊業 | 3.9 | 5.4 | 7.1 | 87.5 |
| 金融・保険業 | 6.7 | 38.1 | 31.4 | 30.6 |
| 不動産業 | 3.5 | 29.2 | 38.7 | 32.0 |
| 運輸 | 3.7 | 16.9 | 20.9 | 62.2 |
| 情報サービス・調査業 | 6.1 | 59.7 | 25.6 | 14.8 |
| 情報サービス・調査業を除く通信情報業 （電話など通信業，放送局，インターネットサービス） | 6.0 | 59.2 | 27.4 | 13.5 |
| 電気・ガス・水道・熱供給業 | 1.0 | 33.8 | 36.4 | 29.9 |
| 医療・福祉 | 11.1 | 4.6 | 7.4 | 88.0 |
| 教育・学習支援業 | 4.5 | 18.2 | 26.7 | 55.0 |
| その他のサービス業 | 16.0 | 27.0 | 24.3 | 48.6 |
| 公務 | 4.6 | 18.1 | 28.7 | 53.3 |
| その他 | 6.1 | 29.7 | 22.0 | 48.4 |
| 全体 | 100 | 29.6 | 23.8 | 46.6 |

※ リモートワークの利用可能度合いは就業形態が「勤め人」(n=7027)のみ回答

n=7,998

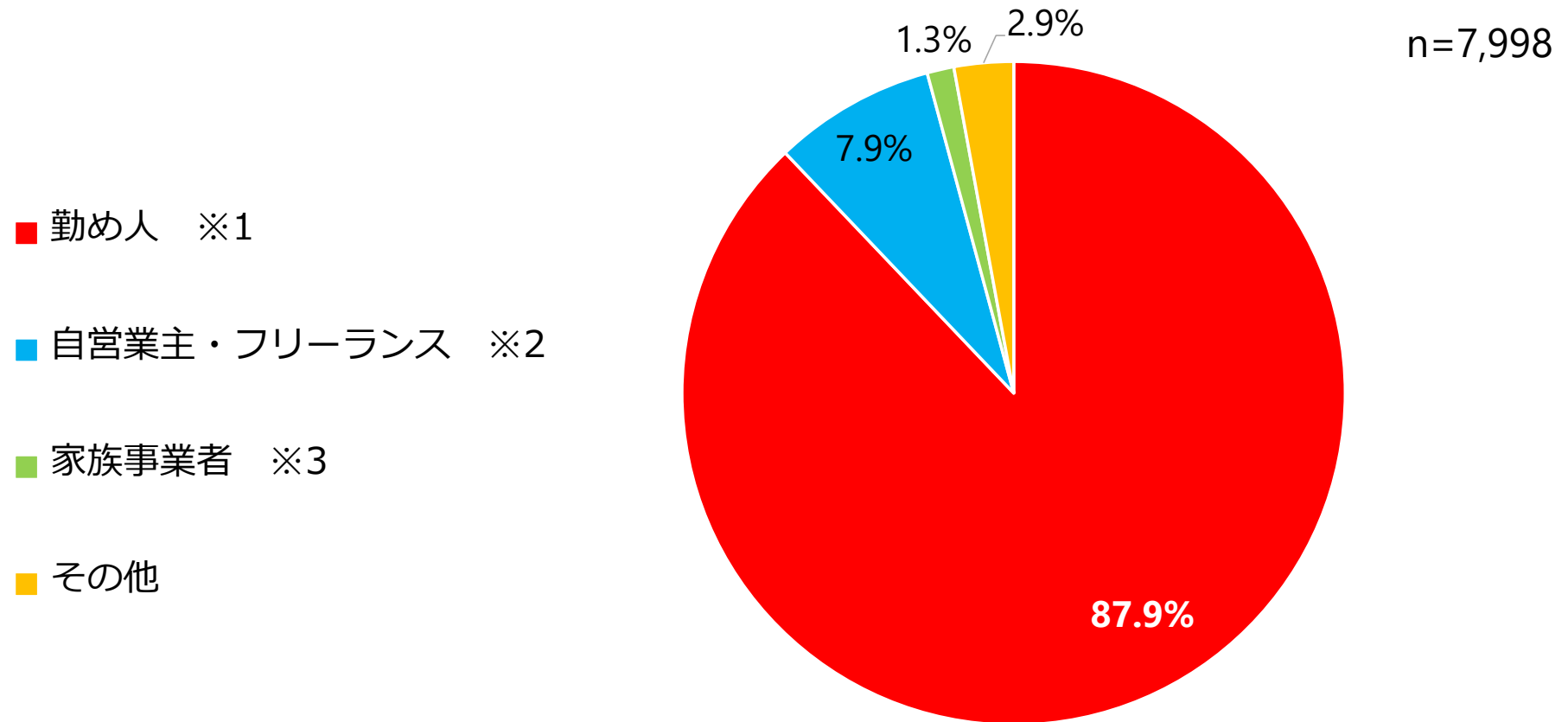
濃厚接触者になった時点の仕事内容：職種

| 職種 | 割合(%) | リモートワークの利用可能度合い(%) ※ | | |
|-------------------|-------|----------------------|--------|------|
| | | 100%可能 | 部分的に可能 | 不可能 |
| 農林漁業作業者 | 0.4 | 93.5 | 3.2 | 3.2 |
| 採掘作業者 | 0.2 | 81.8 | 18.2 | 0.0 |
| 販売従事者 | 8.7 | 17.3 | 22.6 | 60.1 |
| サービス職従事者 | 9.3 | 7.7 | 13.2 | 79.1 |
| 管理的職種 | 8.3 | 51.0 | 32.4 | 16.5 |
| 事務従事者 | 29.4 | 35.2 | 29.2 | 35.6 |
| 運輸・通信従事者 | 2.4 | 8.8 | 16.0 | 75.1 |
| 製造・建築・保守・運搬などの作業者 | 4.3 | 10.2 | 20.8 | 69.0 |
| 情報処理技術者 | 7.6 | 62.8 | 29.1 | 8.1 |
| 医療従事者・介護従事者 | 9.2 | 3.8 | 6.2 | 90.0 |
| その他専門的・技術的職業従事者 | 8.5 | 35.0 | 33.7 | 31.3 |
| 保安職業従事者 | 1.6 | 16.5 | 9.7 | 73.8 |
| その他 | 10.1 | 26.9 | 18.7 | 54.4 |
| 全体 | 100 | 29.6 | 23.8 | 46.6 |

※ リモートワークの利用可能度合いは就業形態が「勤め人」(n=7027)のみ回答

n=7,998

就業形態は「勤め人」が最も多い

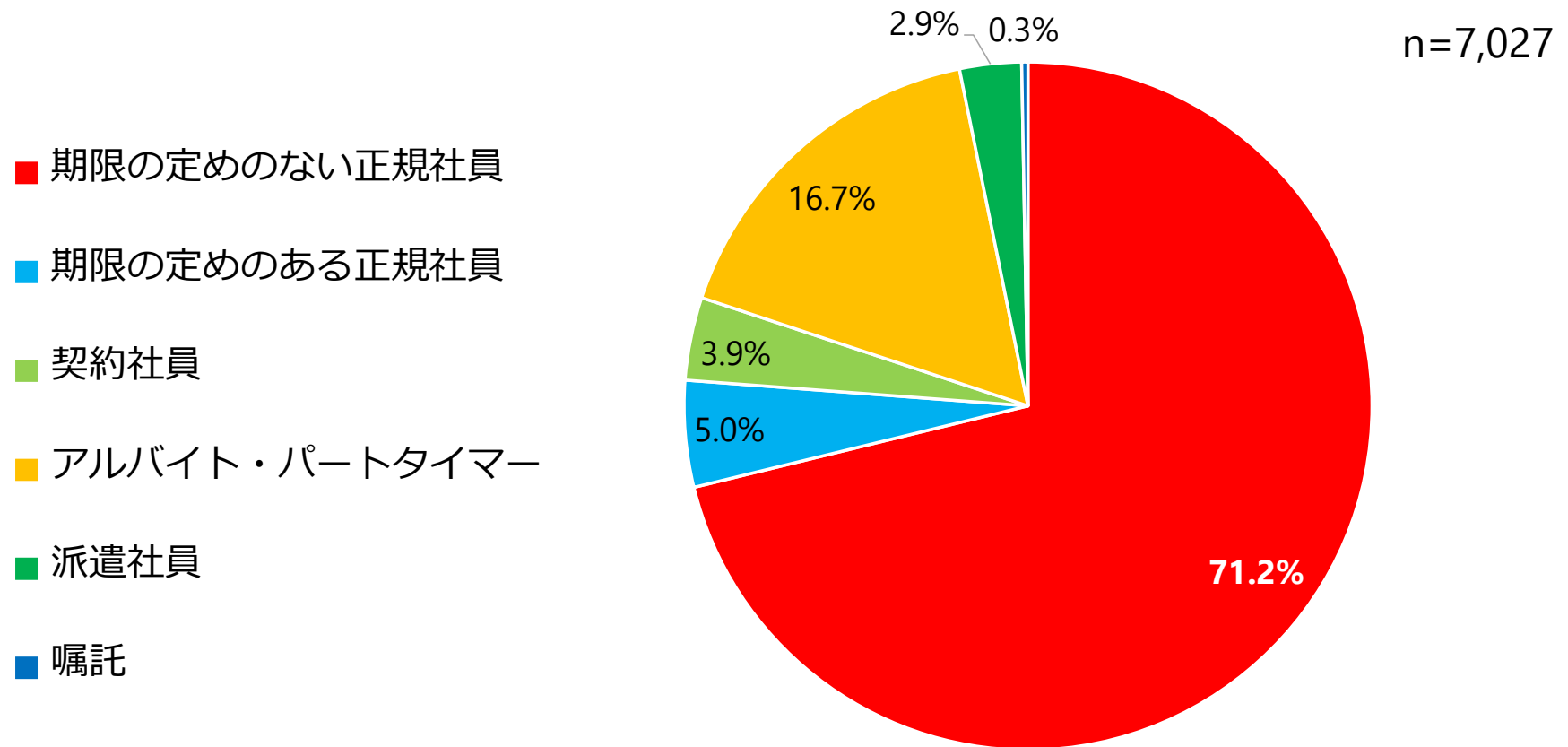


※1...会社、団体などに従業・勤務している人（雇用主と雇用関係にある人）

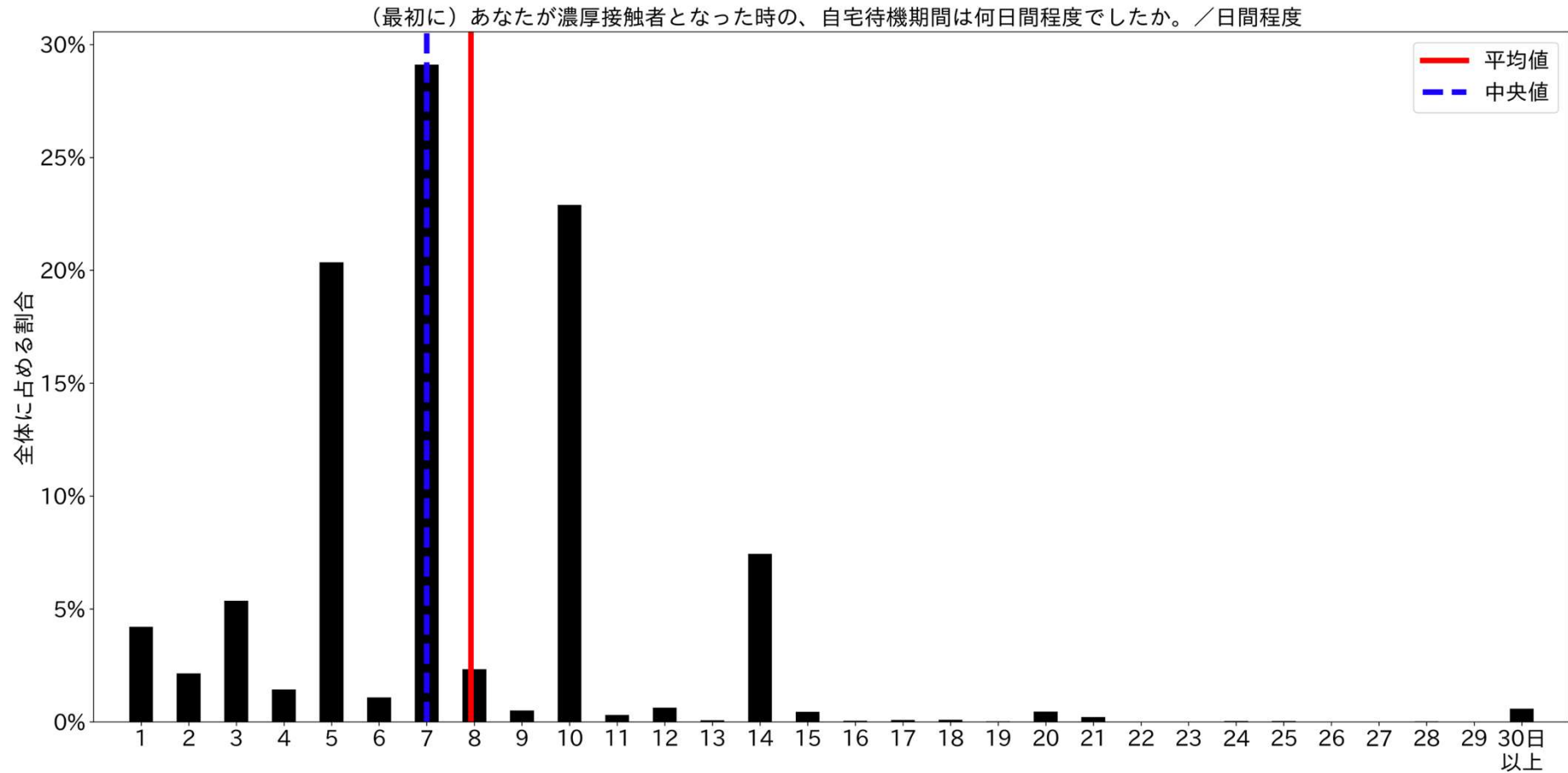
※2...飲食店・卸小売店・農業・開業医・作家等

※3...飲食店・卸小売店・農業等の家族従業者

勤め人の勤務形態は「期限の定めのない正規社員」が最も多い



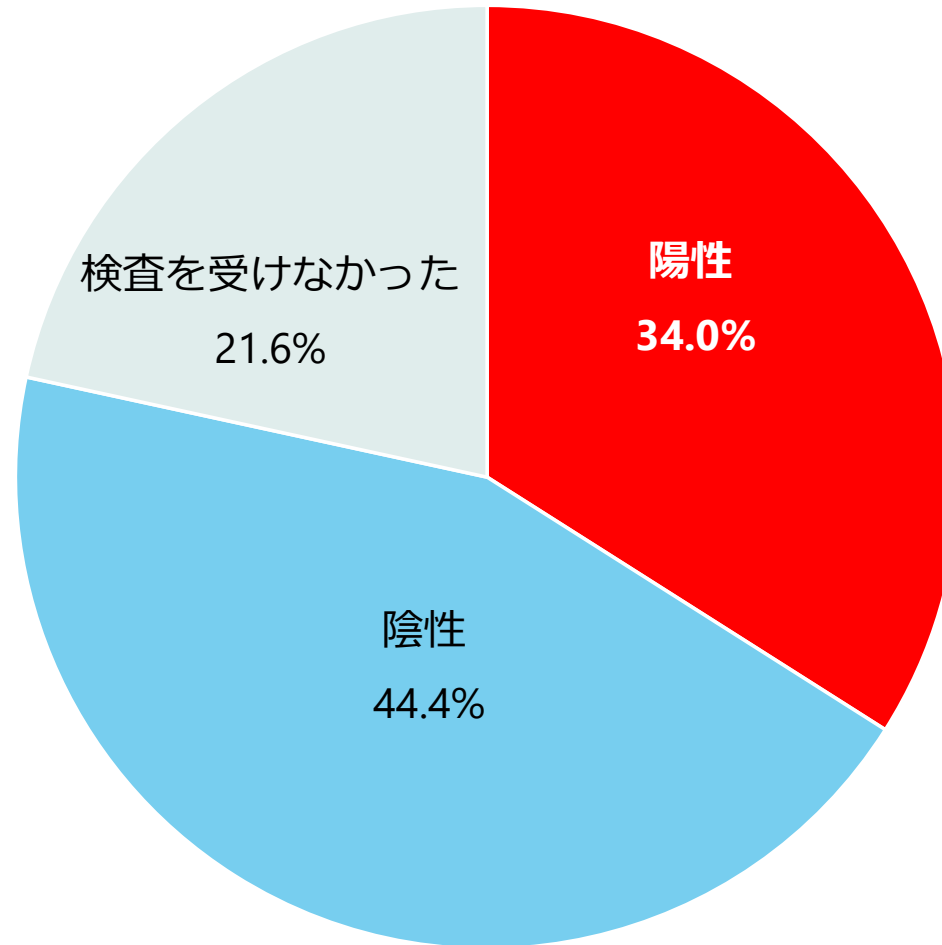
自宅待機期間（平均：7.9日、中央値：7日）



※「濃厚接触者となった時期」と「アンケート実施時期」の間の期間より長い不可能な回答をしているサンプルは取り除いた。

n=7,997

濃厚接触者になった後の検査結果



n=7,998

濃厚接触者になった後の検査結果（詳細）

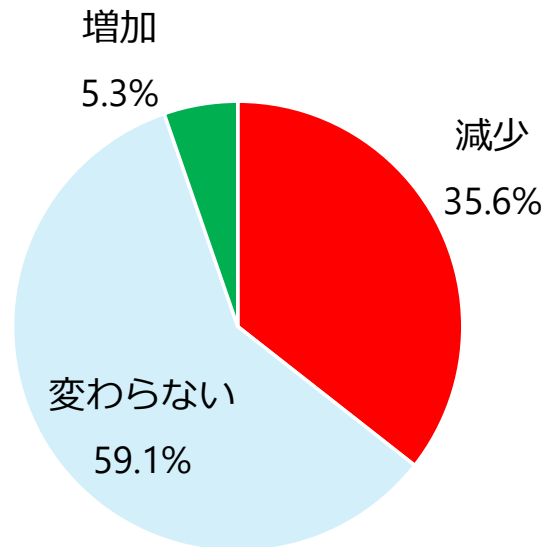
乳幼児・未就学児が陽性となると、その同居家族も約50%陽性となる

| 誰が陽性になったために濃厚接触者となったか | 結果 | | |
|-------------------------------|-------------|-------|--------------|
| | 陽性(%) | 陰性(%) | 検査を受けなかった(%) |
| 同居する配偶者・パートナー | 41.7 | 41.6 | 16.7 |
| 同居する65歳以上の家族 (配偶者・パートナー以外) | 40.6 | 36.7 | 22.6 |
| 同居する大学生・高校生の子ども | 27.3 | 45.7 | 27.0 |
| 同居する中学生の子ども | 28.4 | 46.4 | 25.3 |
| 同居する小学生の子ども | 37.1 | 35.8 | 27.1 |
| 同居する乳幼児・未就学児 | 50.2 | 33.3 | 16.4 |
| 同居していない家族・親族 | 27.0 | 47.1 | 26.0 |
| 友人・知人 | 34.2 | 42.5 | 23.3 |
| 職場の人 | 25.3 | 52.8 | 21.9 |
| その他 | 28.1 | 45.3 | 26.6 |

濃厚接触者隔離の就労への影響

労働時間の変化とその理由

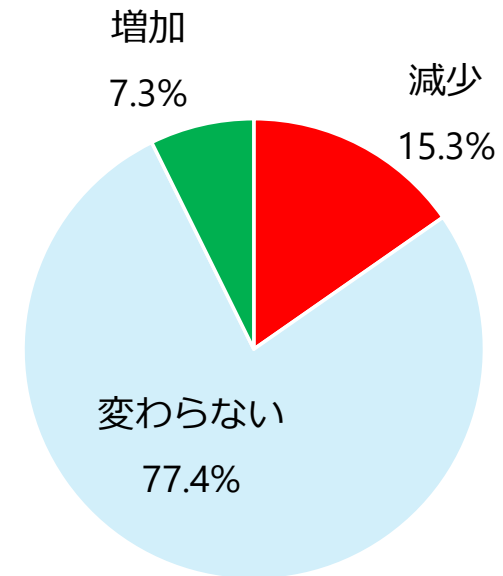
自宅待機期間中に「1日当たり労働時間」は自宅待機前と比較してどう変化したか



労働時間が「減少した」理由

- 同居家族の世話をする必要があったから：23.4%
- 世話は不要であったが、在宅で仕事をするのが難しかったから：65.1%
- その他：11.5%

自宅待機期間の終了後1ヶ月間に「月当たり労働時間」は自宅待機前の1ヶ月間と比較してどう変化したか



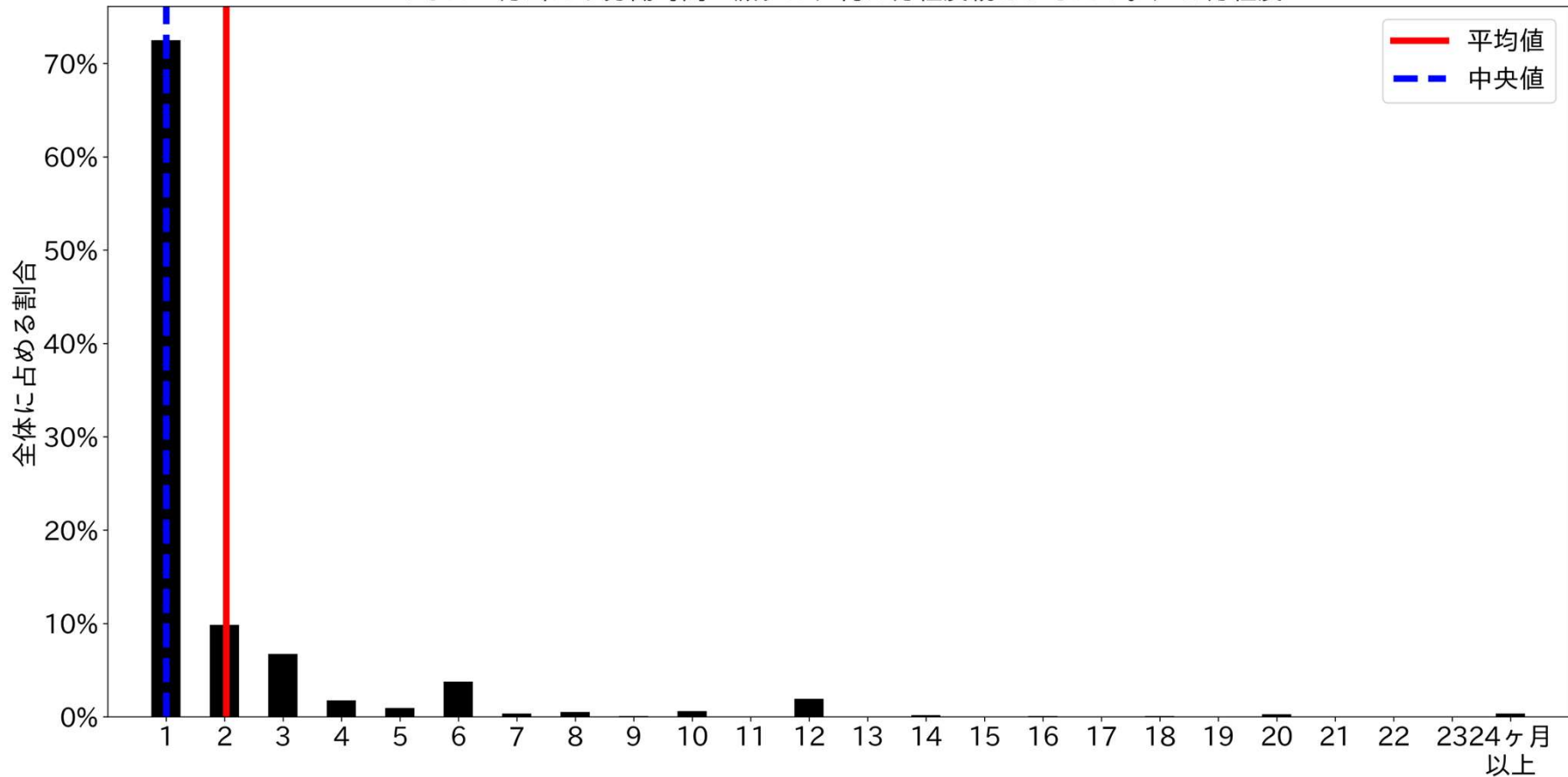
労働時間が「減少した」理由

- 自宅待機期間中に、自分がやらなくてはいけなかった仕事が減ったから：56.4%
- 自宅待機期間中に、仕事に対する意欲が減ったから：25.6%
- その他：18.1%

n=7,998

月当たり労働時間の減少の持続（平均：2.0ヶ月、中央値：1ヶ月）

あなたの月当たり労働時間の減少は、何カ月程度続きましたか。／カ月程度



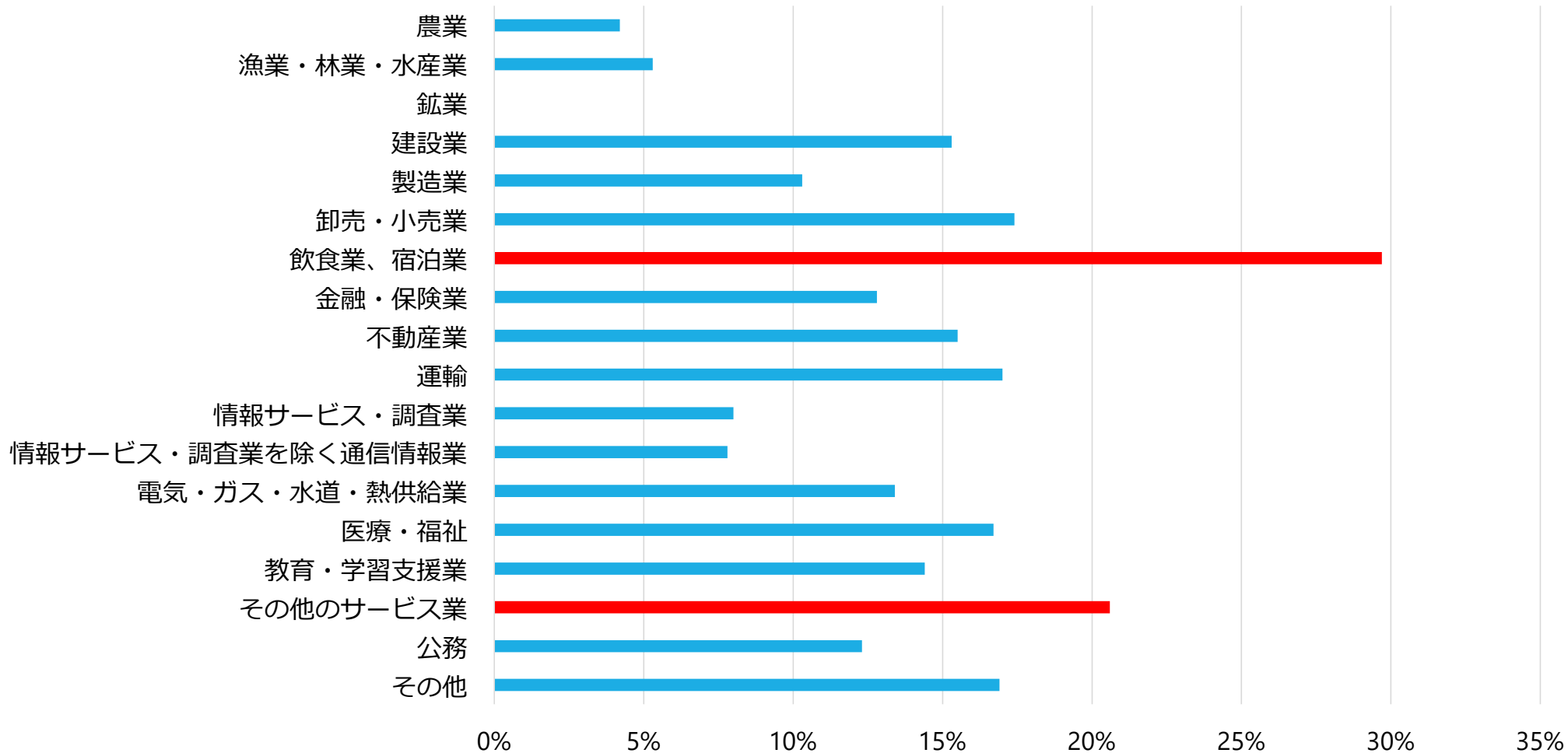
※「濃厚接触者となった時期」と「アンケート実施時期」の間の期間より長い不可能な回答をしているサンプルは取り除いた。

n=1,145

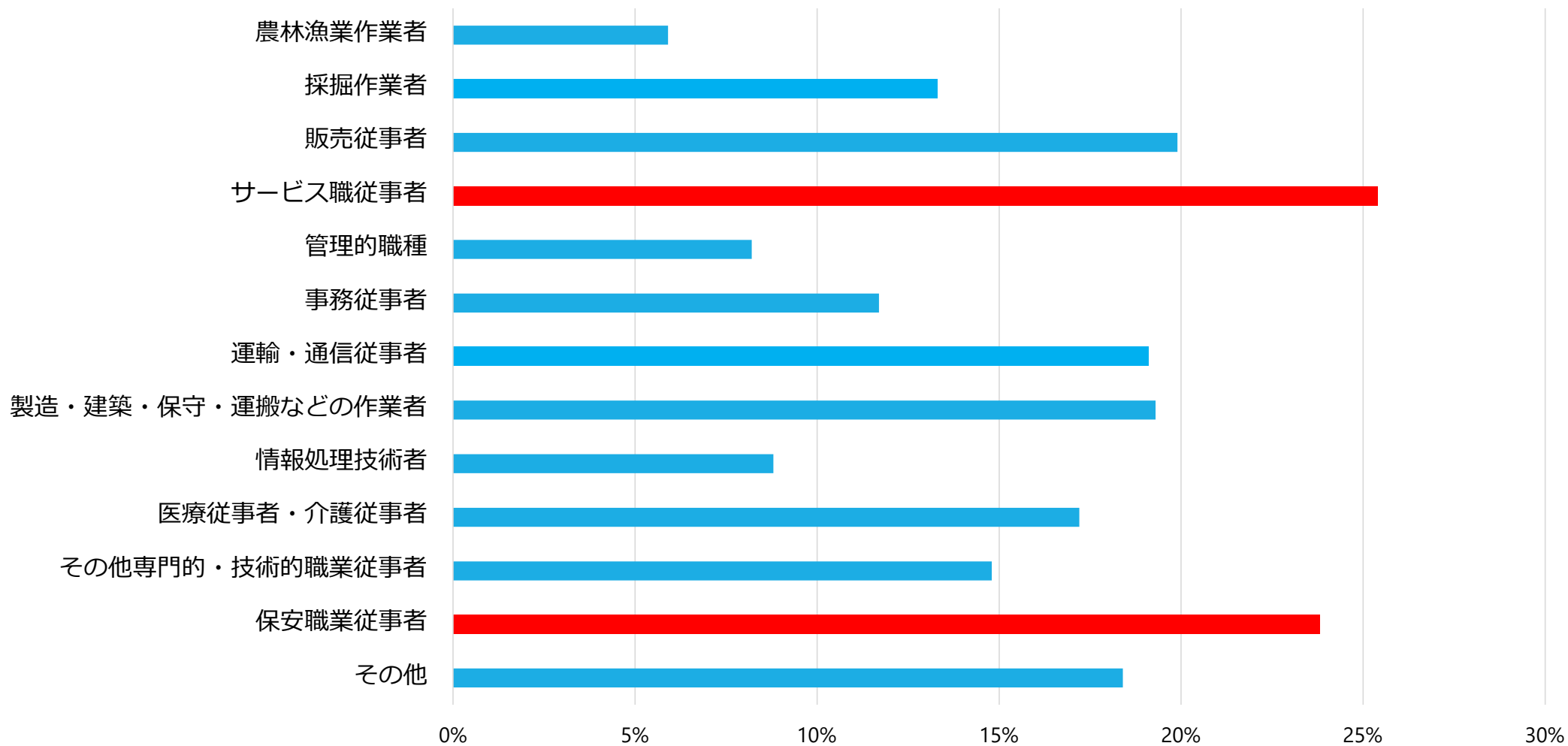
労働時間の減少の理由

| 誰が陽性になったために濃厚接触者となったか | 一日当たり労働時間が減少した割合(%) | 一日当たり労働時間が減少した理由 | | |
|---------------------------|---------------------|-----------------------|----------------------------------|--------|
| | | 同居家族の世話をする必要があったから(%) | 世話は不要であったが、在宅で仕事をすることが難しかったから(%) | その他(%) |
| 同居する配偶者・パートナー | 34.5 | 29.6 | 60.4 | 10.1 |
| 同居する65歳以上の家族(配偶者・パートナー以外) | 39.9 | 20.4 | 63.7 | 15.9 |
| 同居する大学生・高校生の子ども | 37.1 | 32.0 | 60.2 | 7.8 |
| 同居する中学生の子ども | 30.4 | 33.9 | 59.3 | 6.8 |
| 同居する小学生の子ども | 42.2 | 49.5 | 42.7 | 7.8 |
| 同居する乳幼児の子ども | 37.6 | 59.2 | 37.3 | 3.6 |
| 同居していない家族・親族 | 35.3 | 13.9 | 68.1 | 18.1 |
| 友人・知人 | 32.8 | 6.8 | 78.2 | 15.0 |
| 職場の人 | 33.4 | 6.2 | 81.1 | 12.7 |
| その他 | 42.1 | 14.7 | 68.3 | 17.0 |

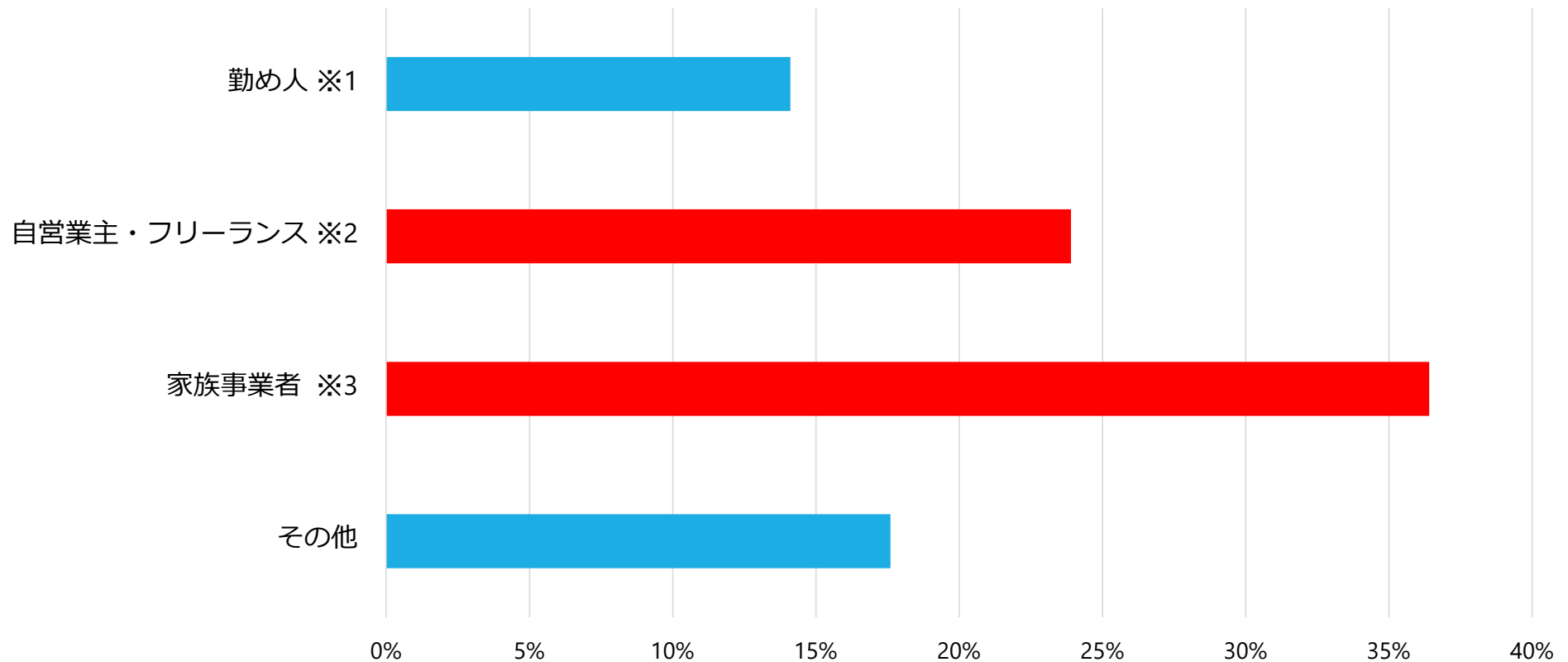
業種別：月労働時間が「減少した」と回答した人の割合



職種別：月労働時間が「減少した」と回答した人の割合



就業形態別：月労働時間が「減少した」と回答した人の割合

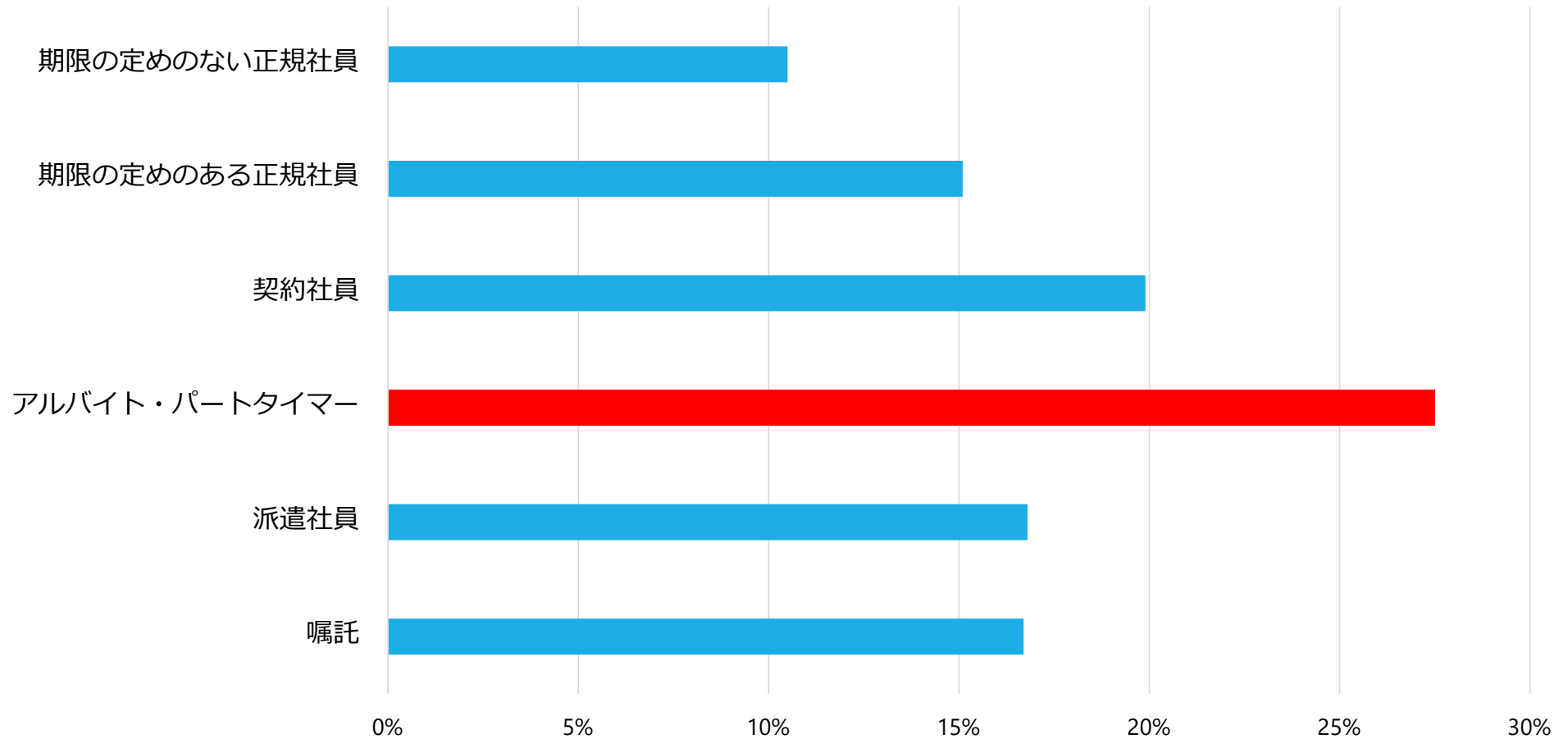


※1...会社、団体などに従業・勤務している人（雇用主と雇用関係にある人）

※2...飲食店・卸小売店・農業・開業医・作家等

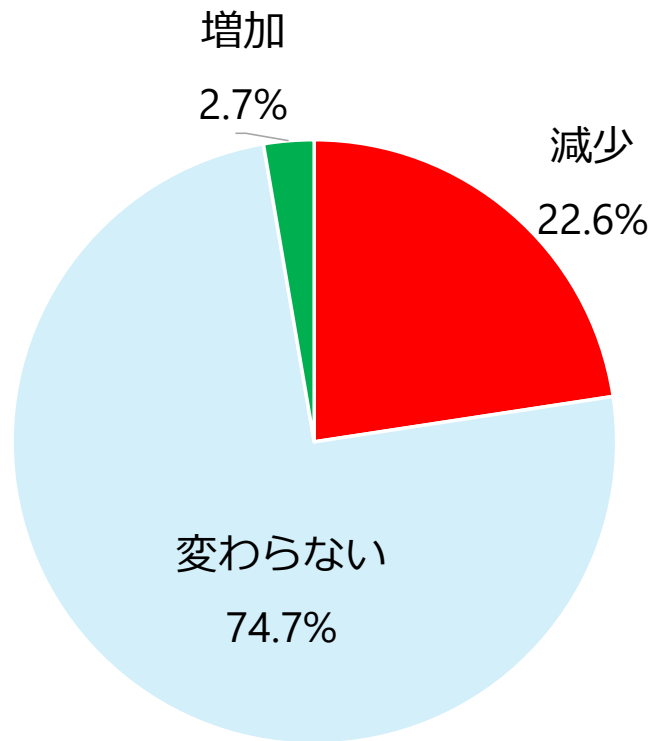
※3...飲食店・卸小売店・農業等の家族従業者

勤務形態別：月労働時間が「減少した」と回答した人の割合

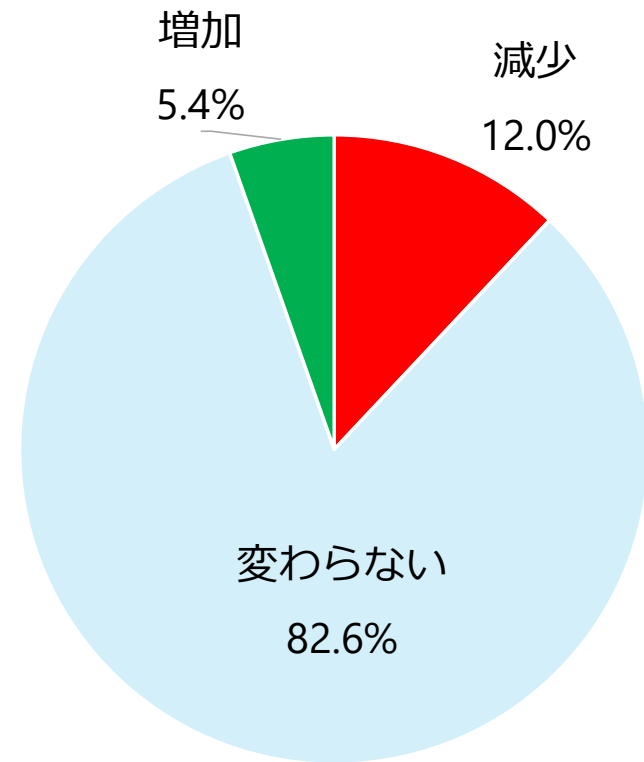


収入の変化

自宅待機期間中に「1日あたり収入」は
自宅待機前と比較してどう変化したか



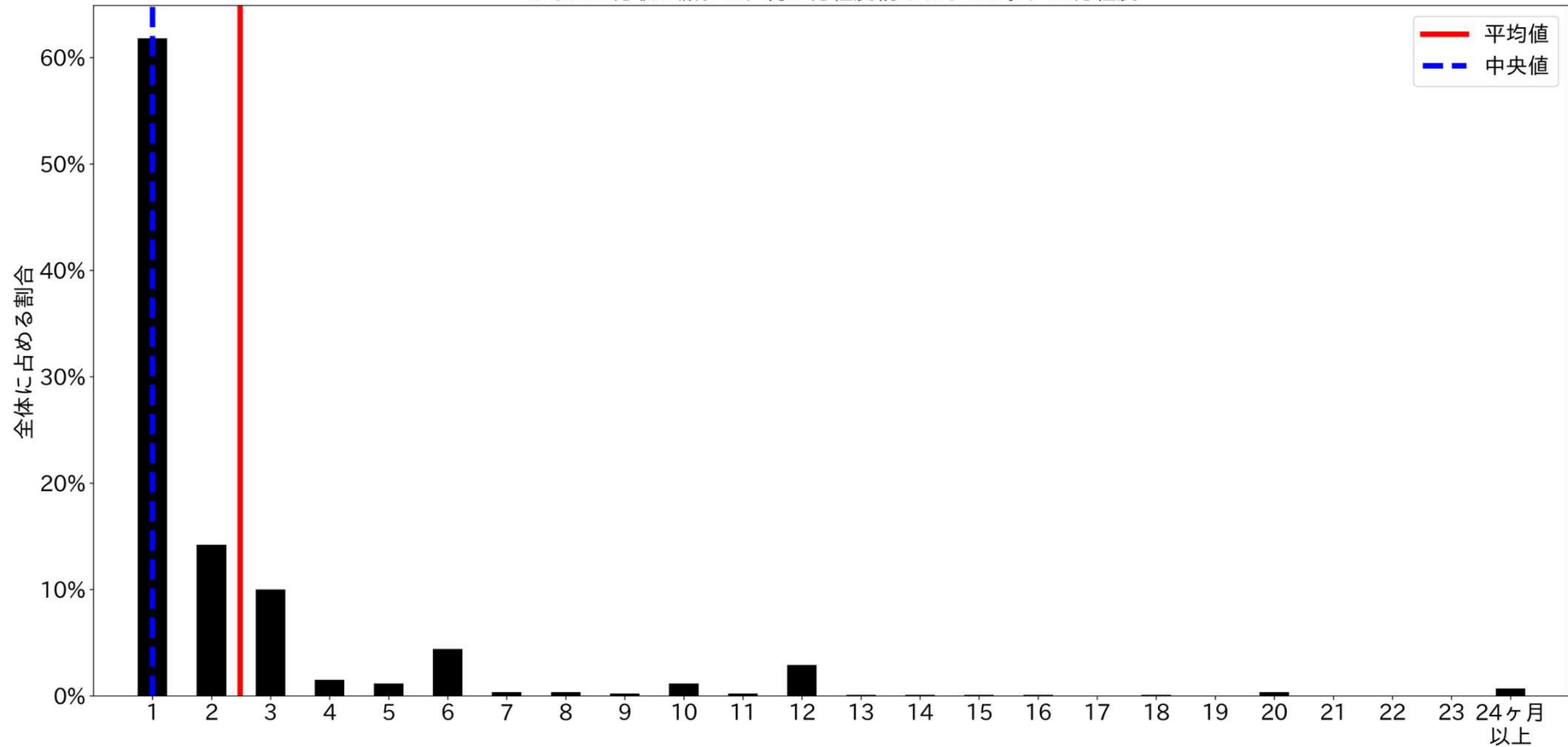
自宅待機期間の終了後1ヶ月間に「月収」は
自宅待機前の1ヶ月間と比較してどう変化したか



n=7,998

月収の減少の持続期間（平均：2.5ヶ月、中央値：1ヶ月）

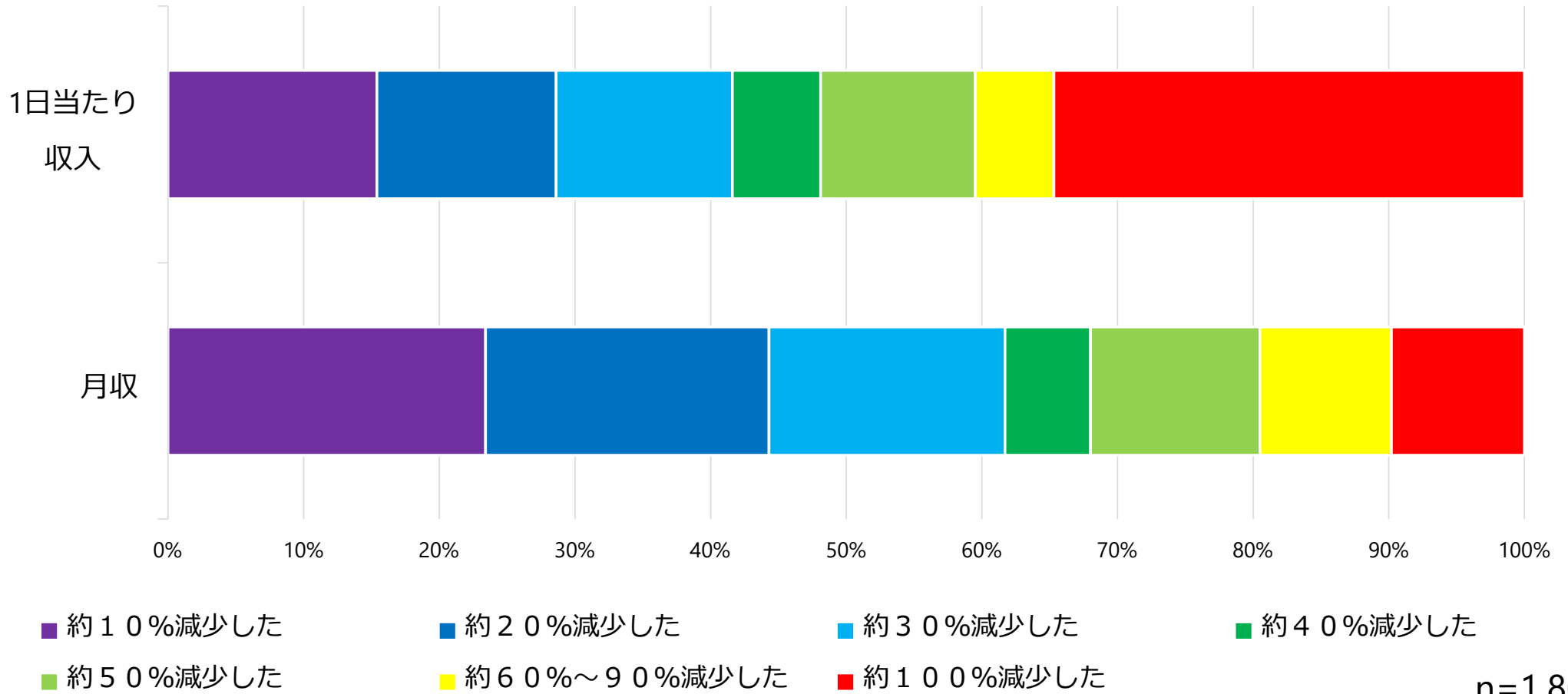
あなたの月収の減少は、何カ月程度続きましたか。／カ月程度



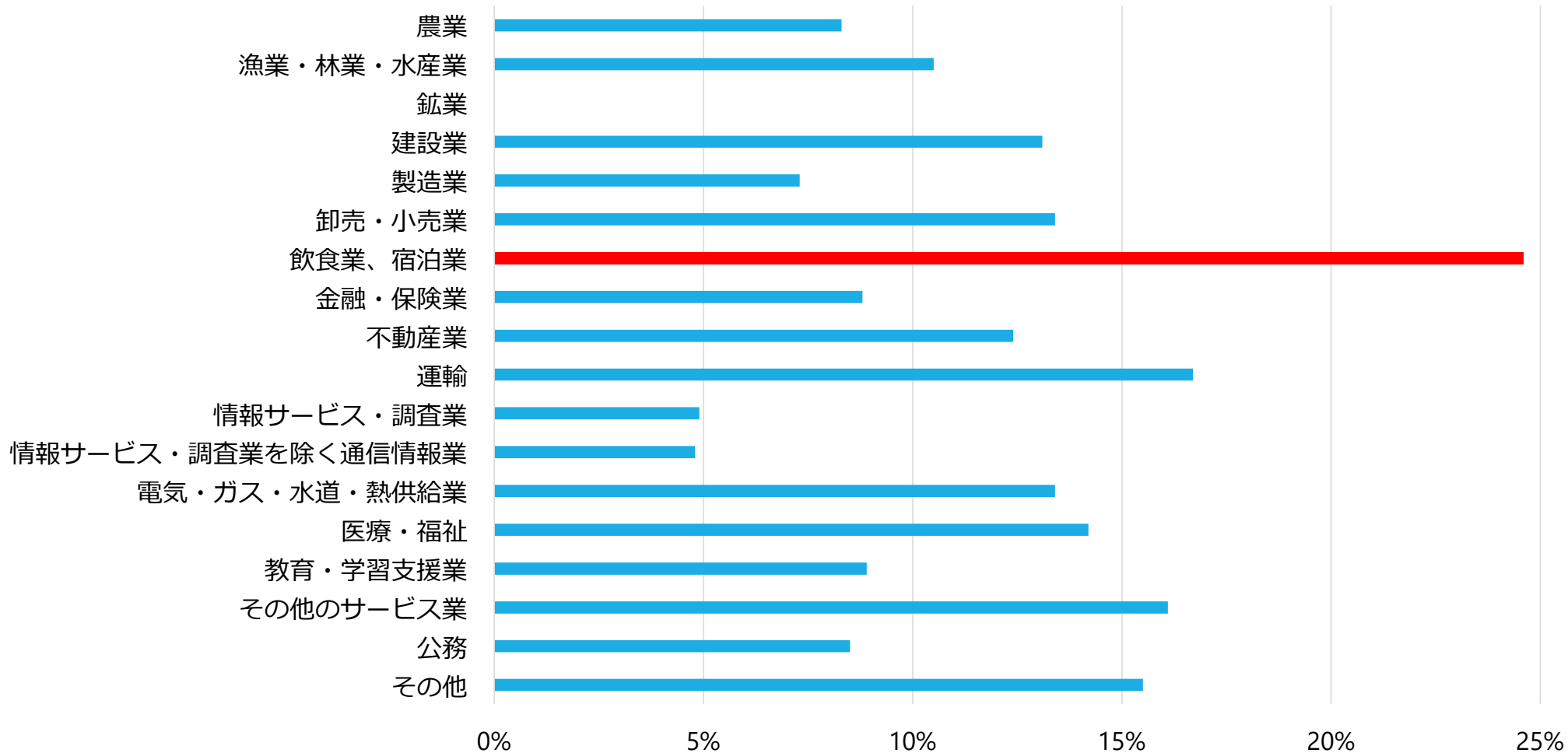
※「濃厚接触者となった時期」と「アンケート実施時期」の間の期間より長い不可能な回答をしているサンプルは取り除いた。

n=859

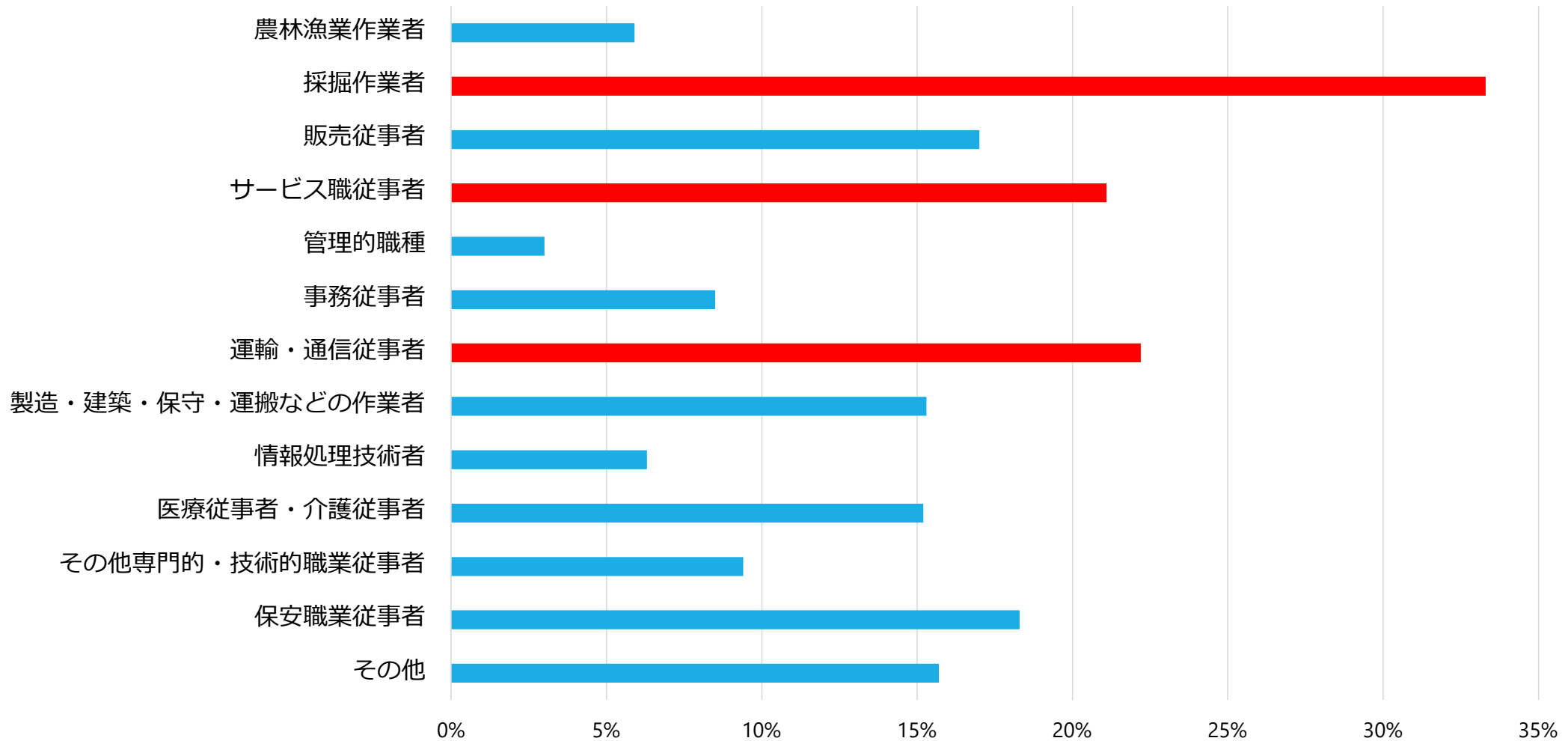
収入の減少度合い



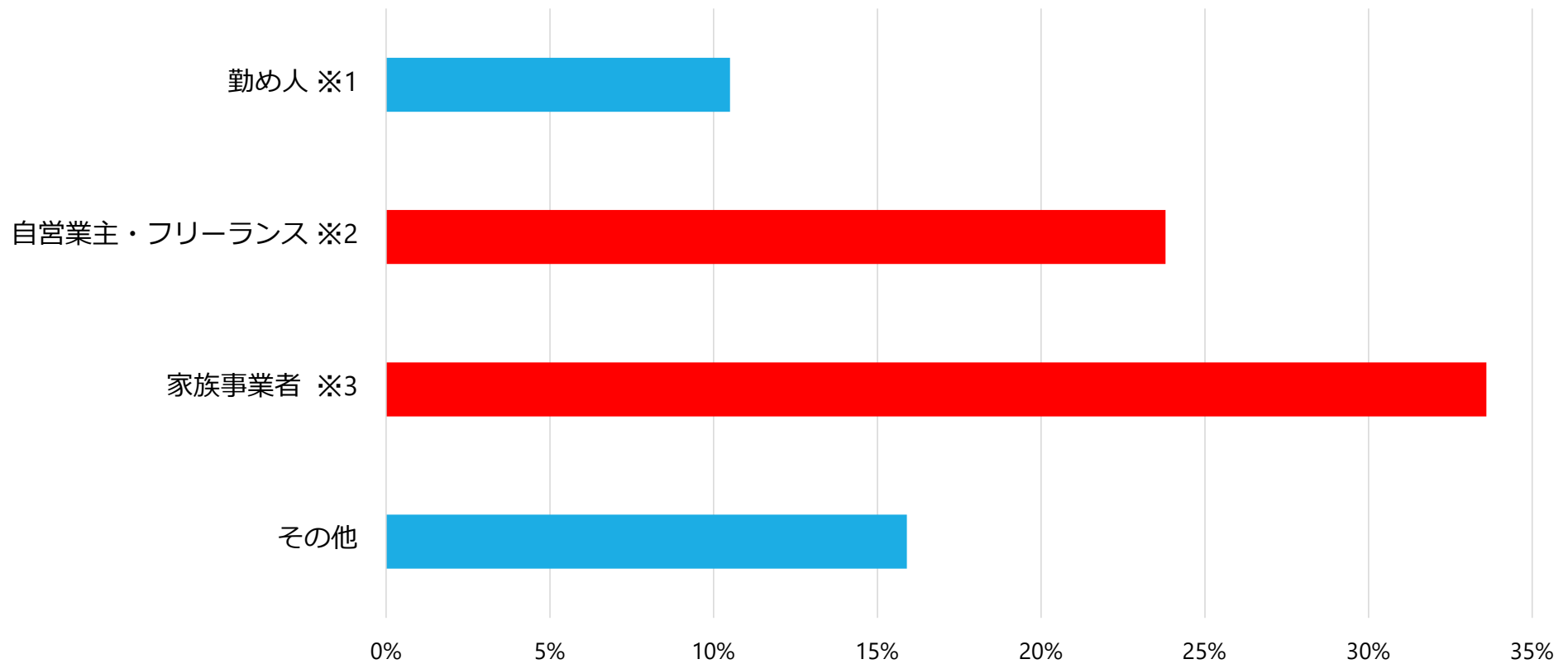
業種別：月収が「減少した」と回答した人の割合



職種別：月収が「減少した」と回答した人の割合



就業形態別：月収が「減少した」と回答した人の割合

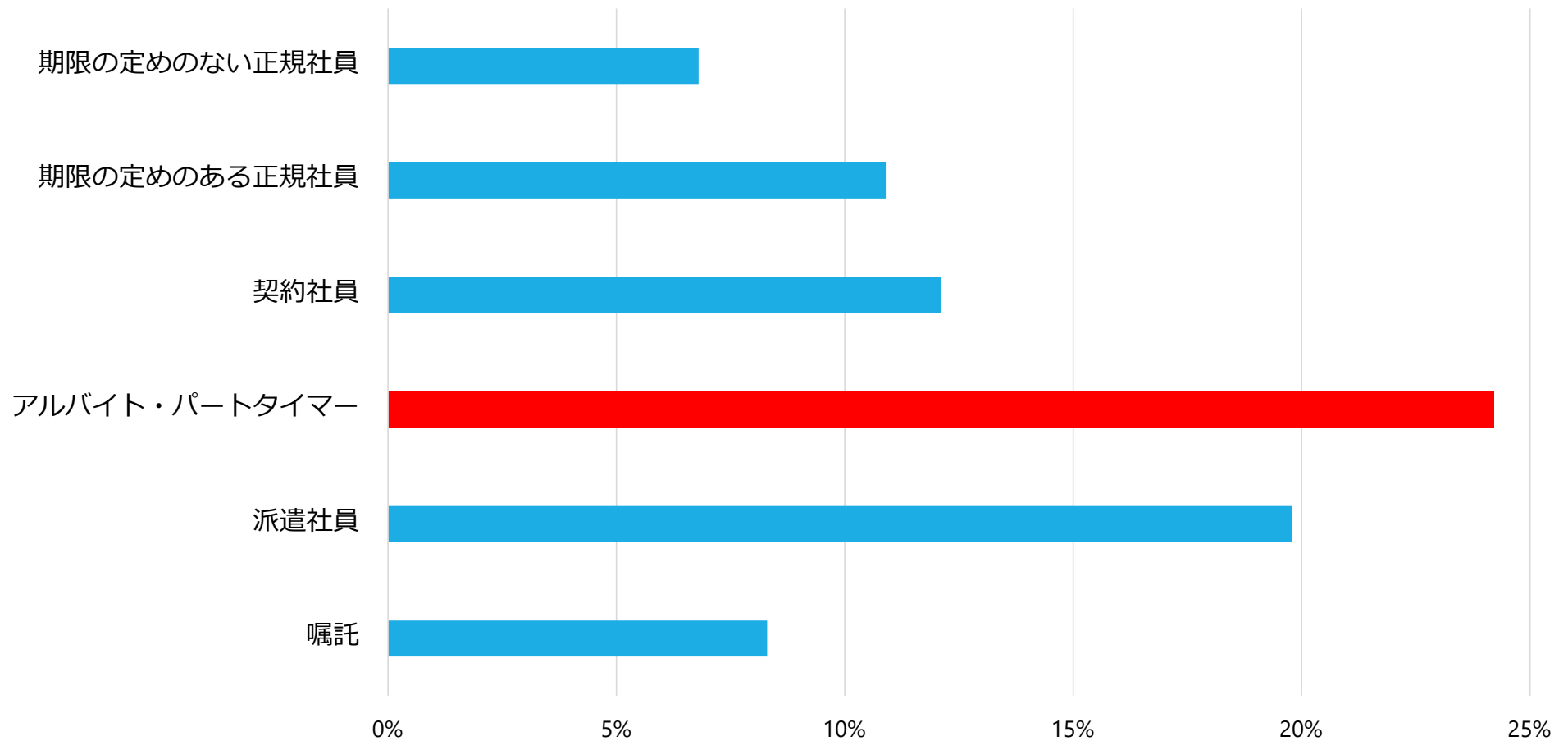


※1...会社、団体などに従業・勤務している人（雇用主と雇用関係にある人）

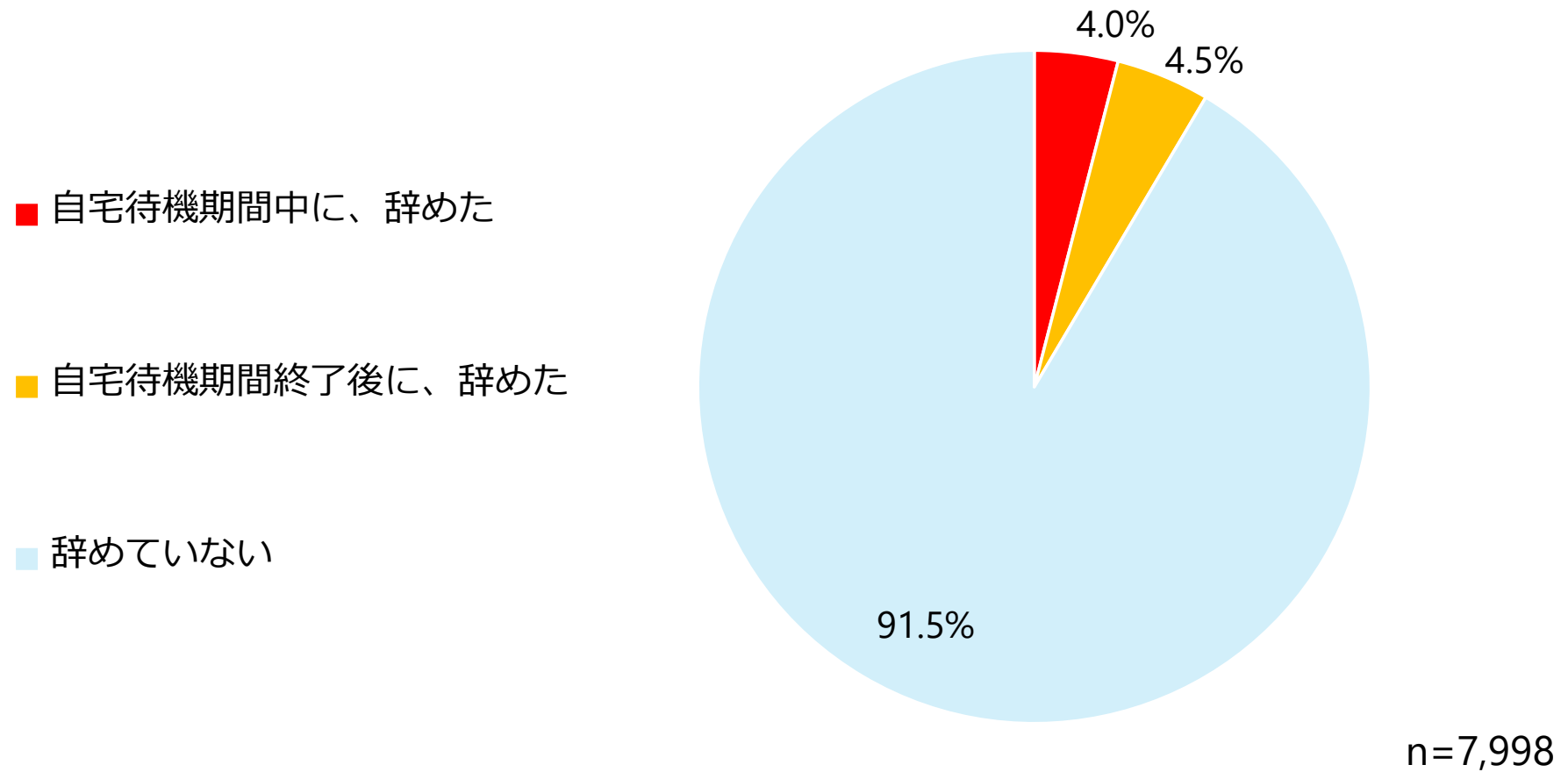
※2...飲食店・卸小売店・農業・開業医・作家等

※3...飲食店・卸小売店・農業等の家族従業者

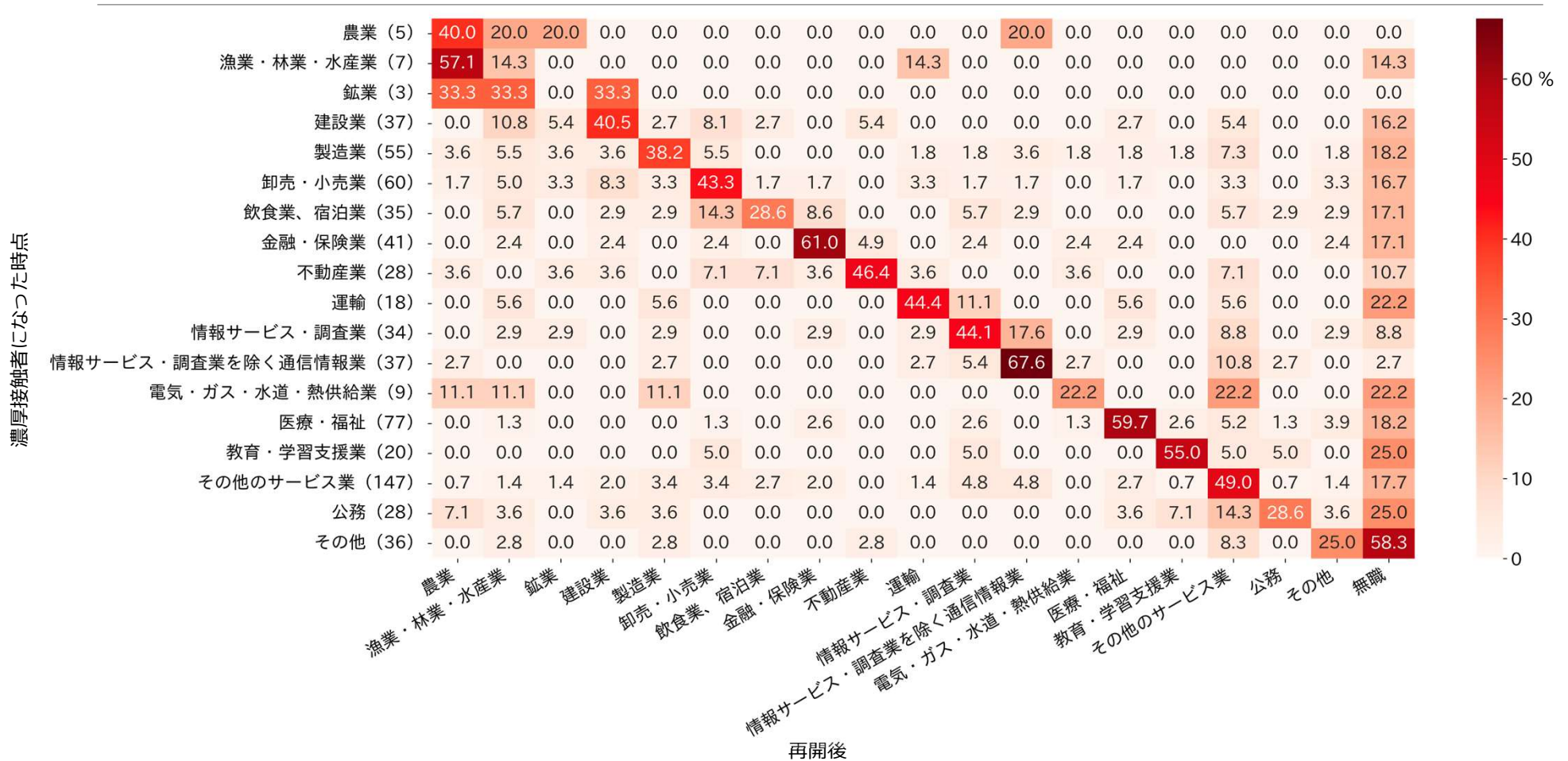
勤務形態別：月収が「減少した」と回答した人の割合



自宅待機期間中・後に「仕事を辞めた」のは 8.5%



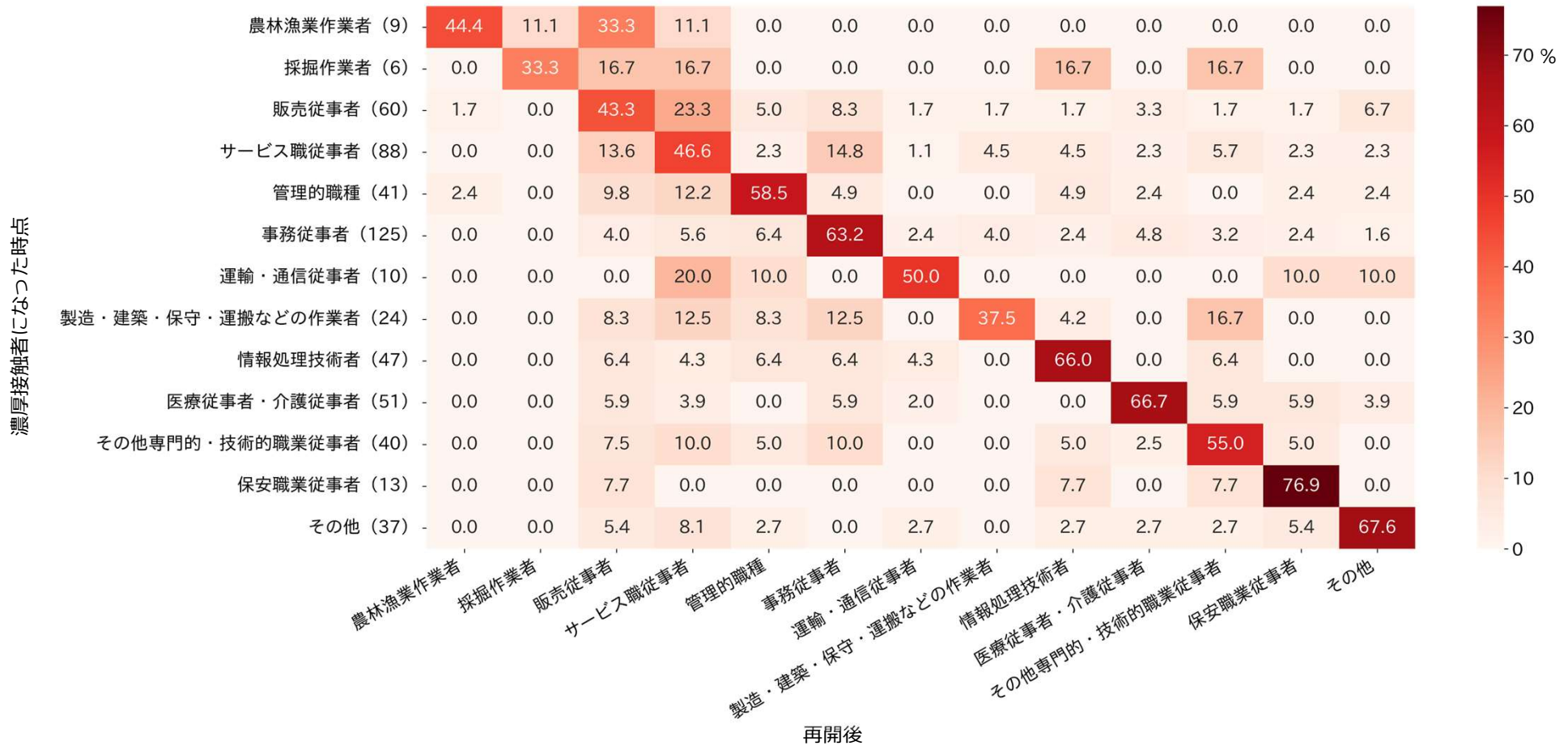
濃厚接触者隔離の前後での仕事内容の変化：業種



※ () 内は「濃厚接触者」隔離前時点における各業種に従事していた人数を表している

n=677

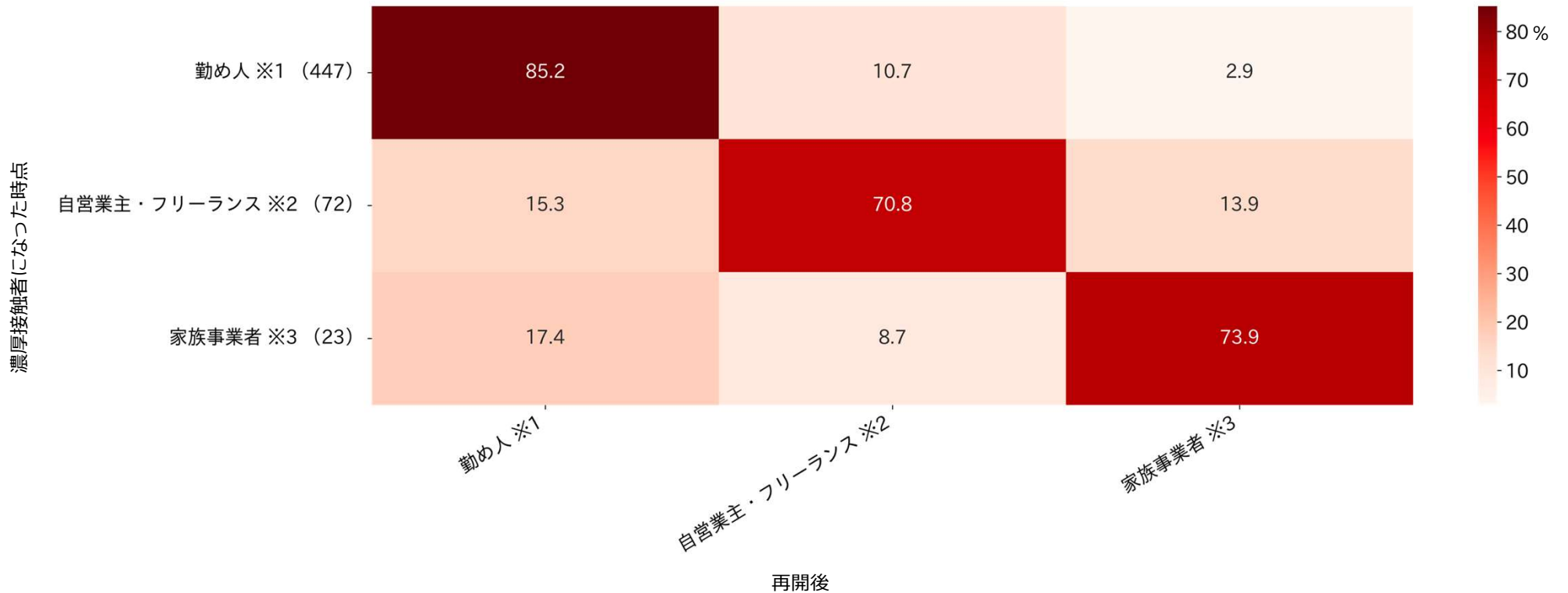
濃厚接触者隔離の前後での仕事内容の変化：職種



※ () 内は「濃厚接触者」隔離前時点における各職種に従事していた人数を表している

n=551

濃厚接触者隔離の前後での就業形態の変化



※ () 内は「濃厚接触者」隔離前時点における各就業形態で勤務していた人数を表している

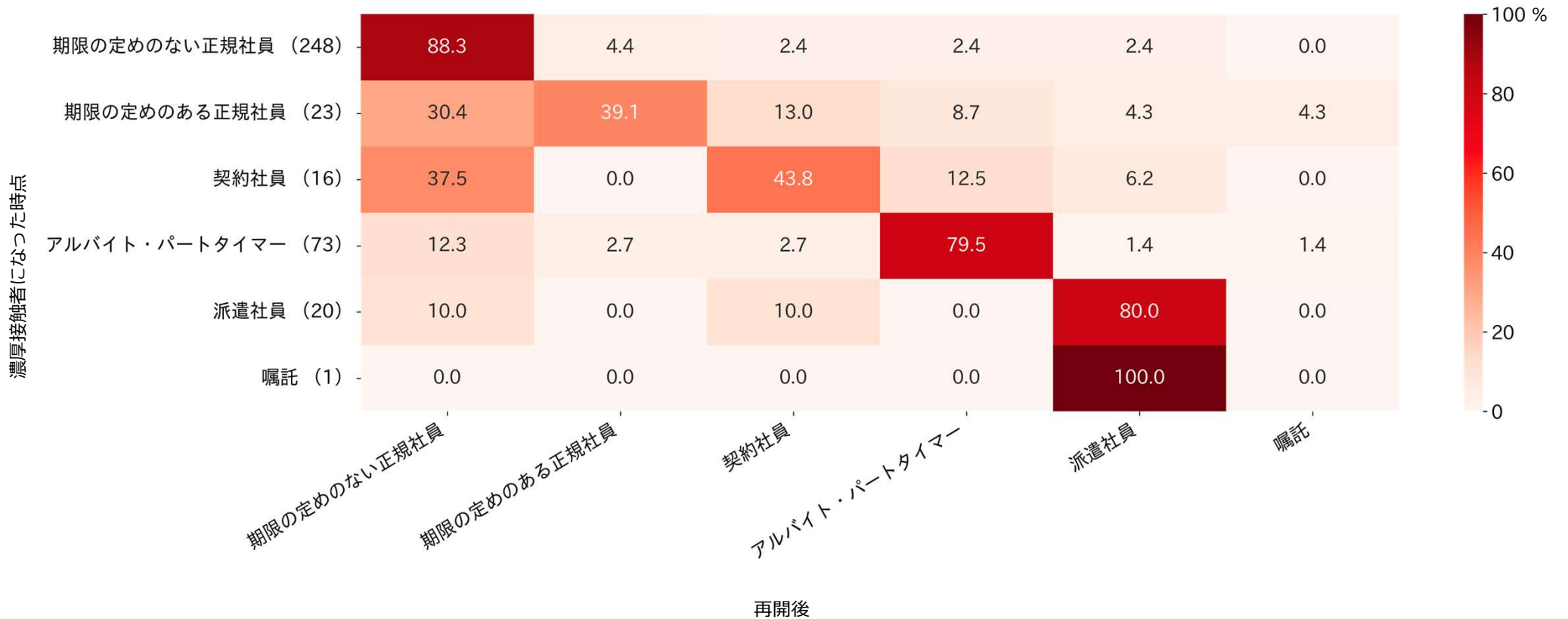
※1...会社、団体などに従業・勤務している人（雇用主と雇用関係にある人）

※2...飲食店・卸小売店・農業・開業医・作家等

※3...飲食店・卸小売店・農業等の家族従業者

n=551

濃厚接触者隔離の前後での勤務形態の変化

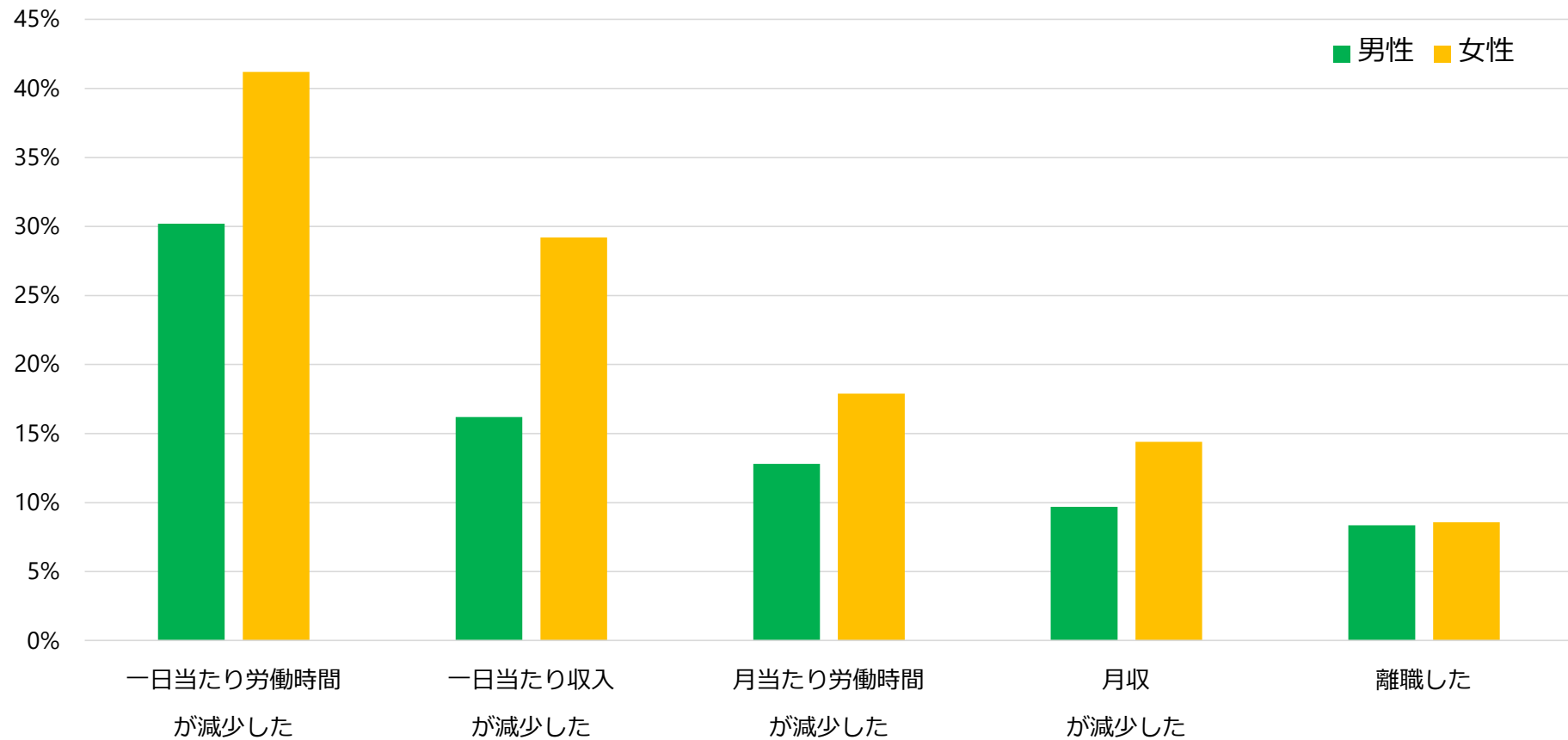


※ () 内は「濃厚接触者」隔離前における各勤務形態で勤務していた人数を表している

n=381

男女別の結果

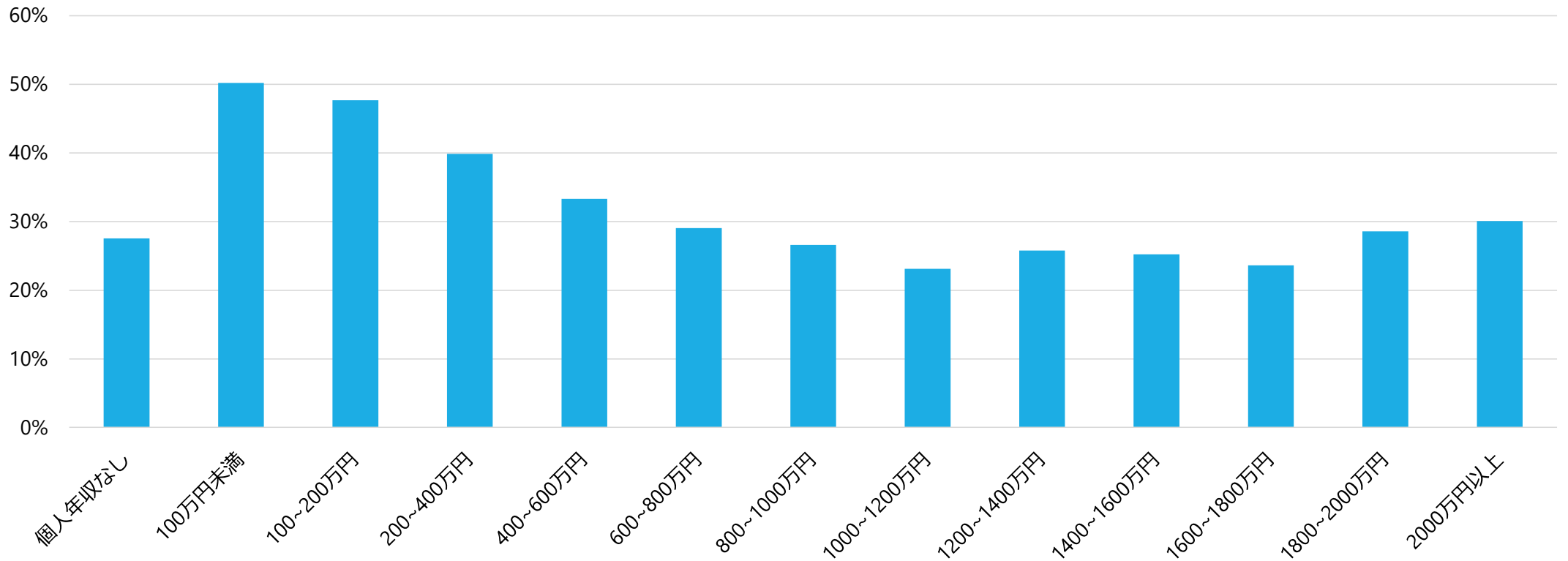
濃厚接触者隔離による労働時間・収入の変化：男女別



収入別の結果

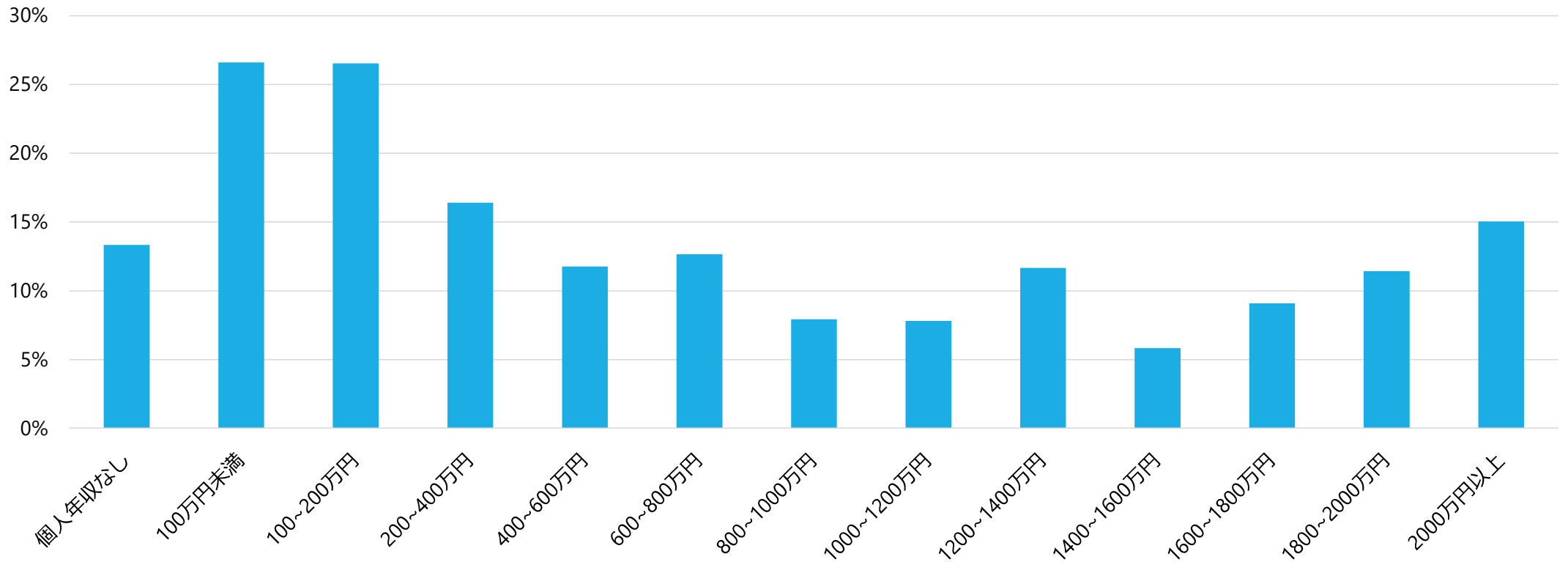
濃厚接触者隔離による労働時間への影響：年収別

1日当たり労働時間が減少した



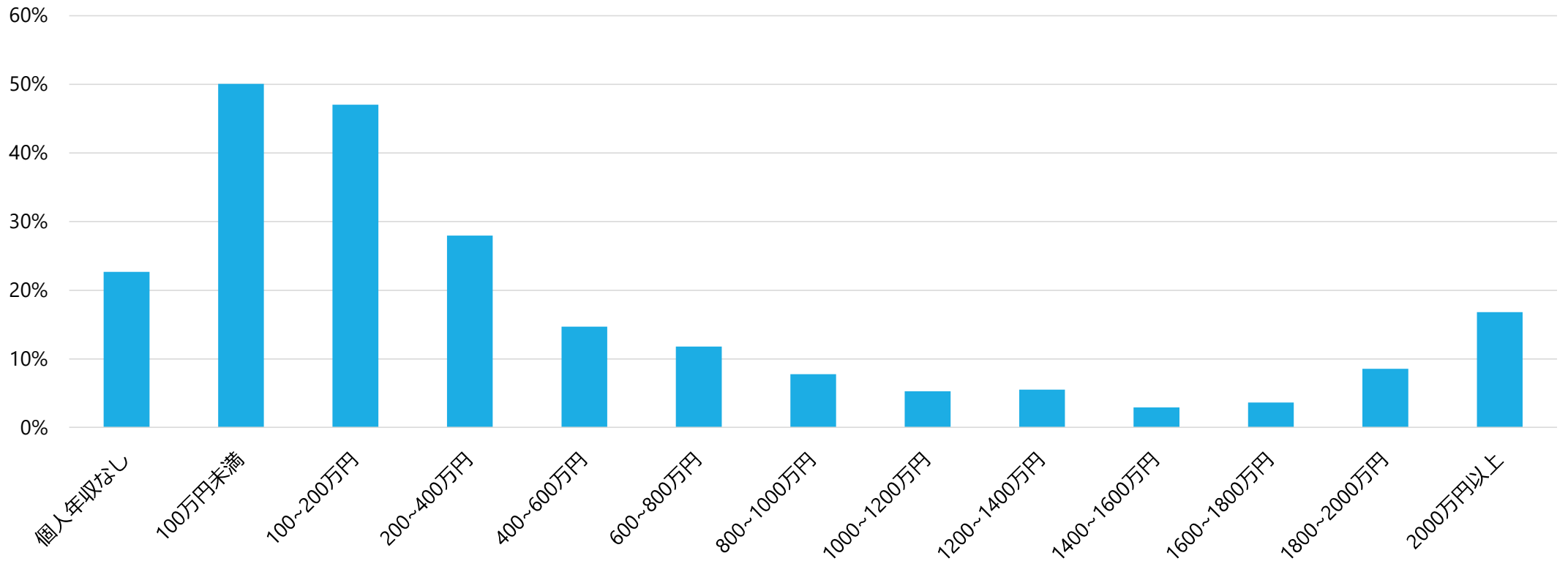
濃厚接触者隔離による労働時間への影響：年収別

月当たり労働時間が減少した



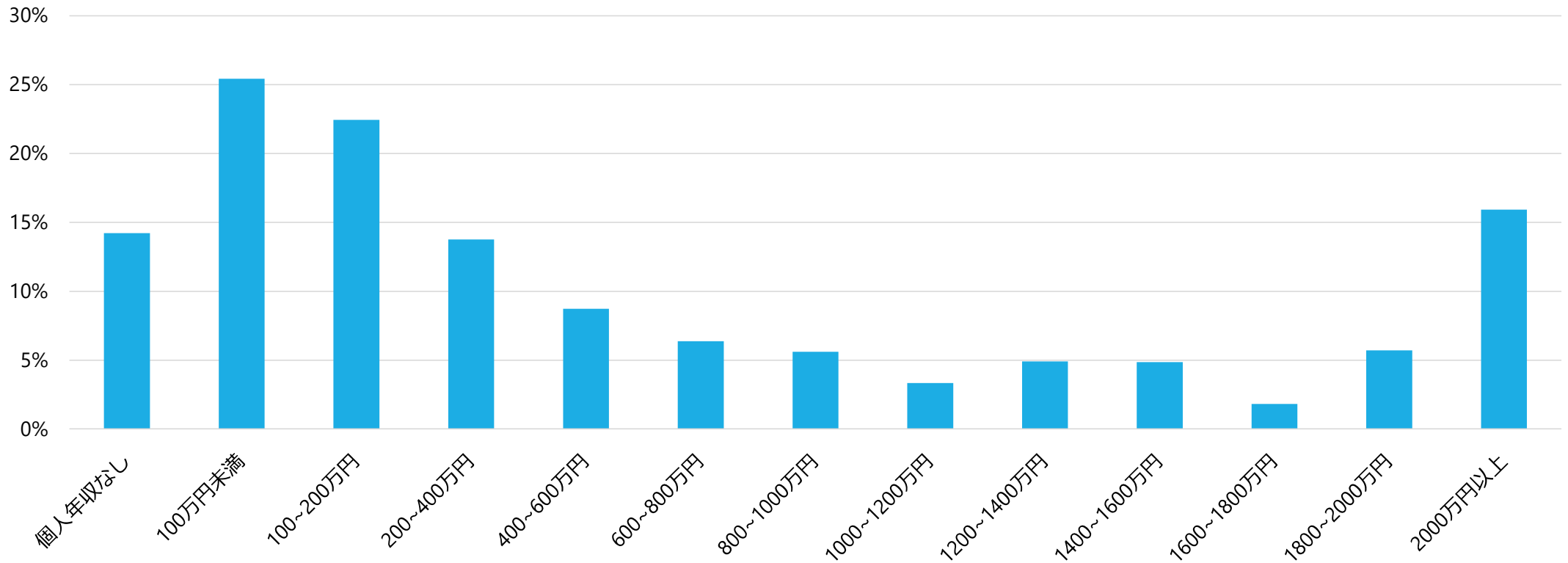
濃厚接触者隔離による収入への影響：年収別

1日当たり収入が減少した



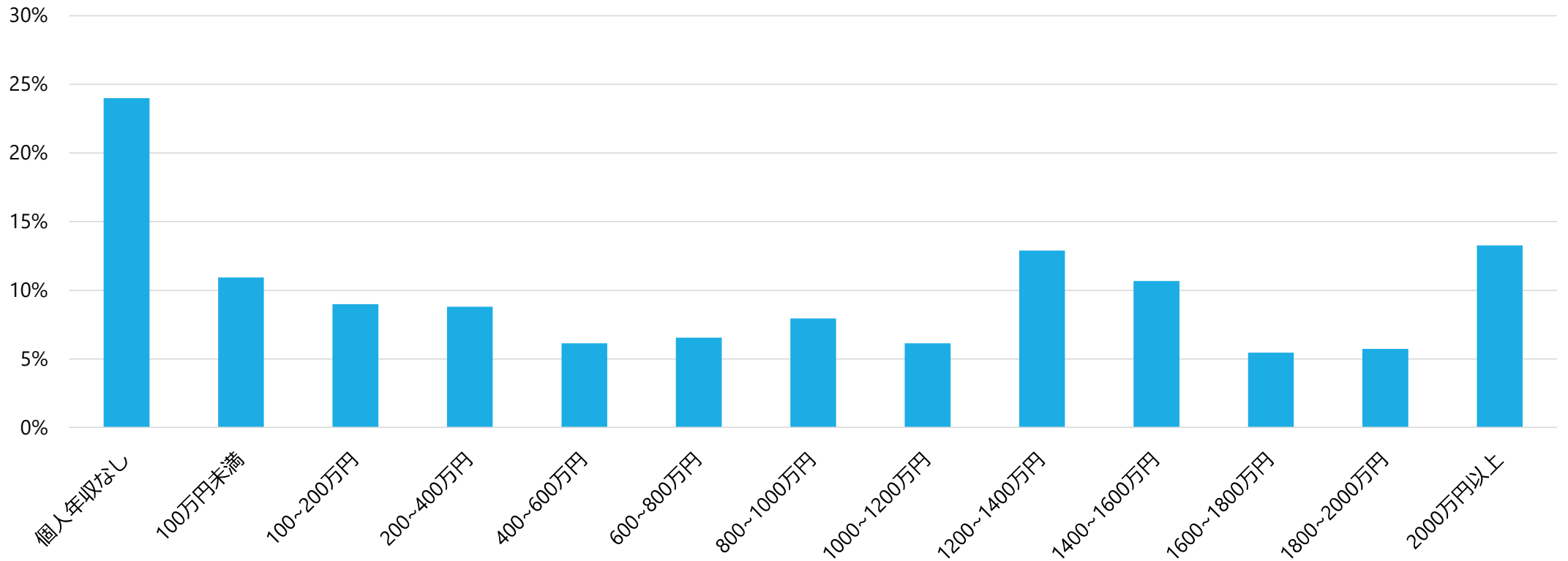
濃厚接触者隔離による収入への影響：年収別

月収が減少した



濃厚接触者隔離中、またはその後の離職：年収別

離職したか

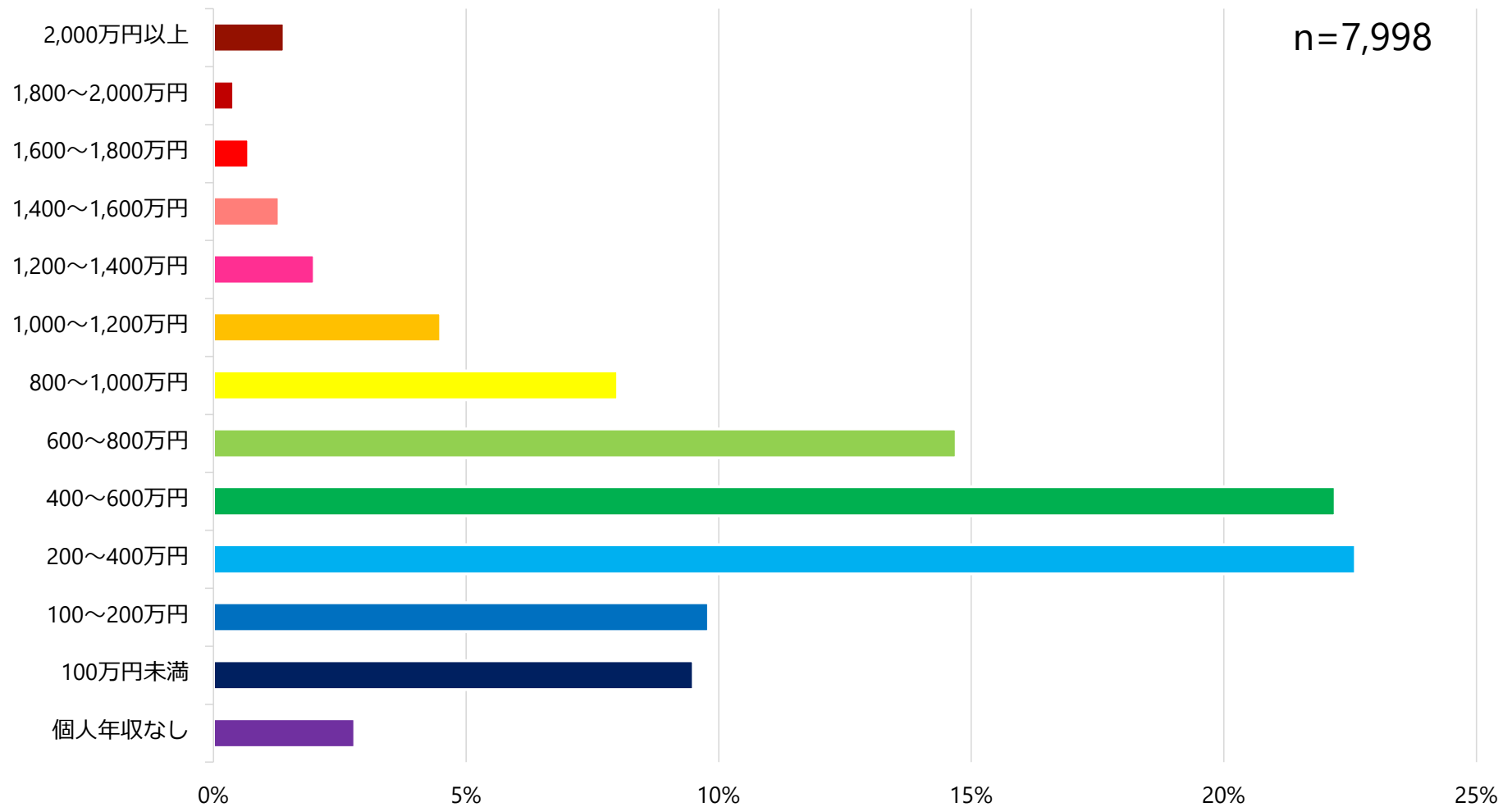


Appendix

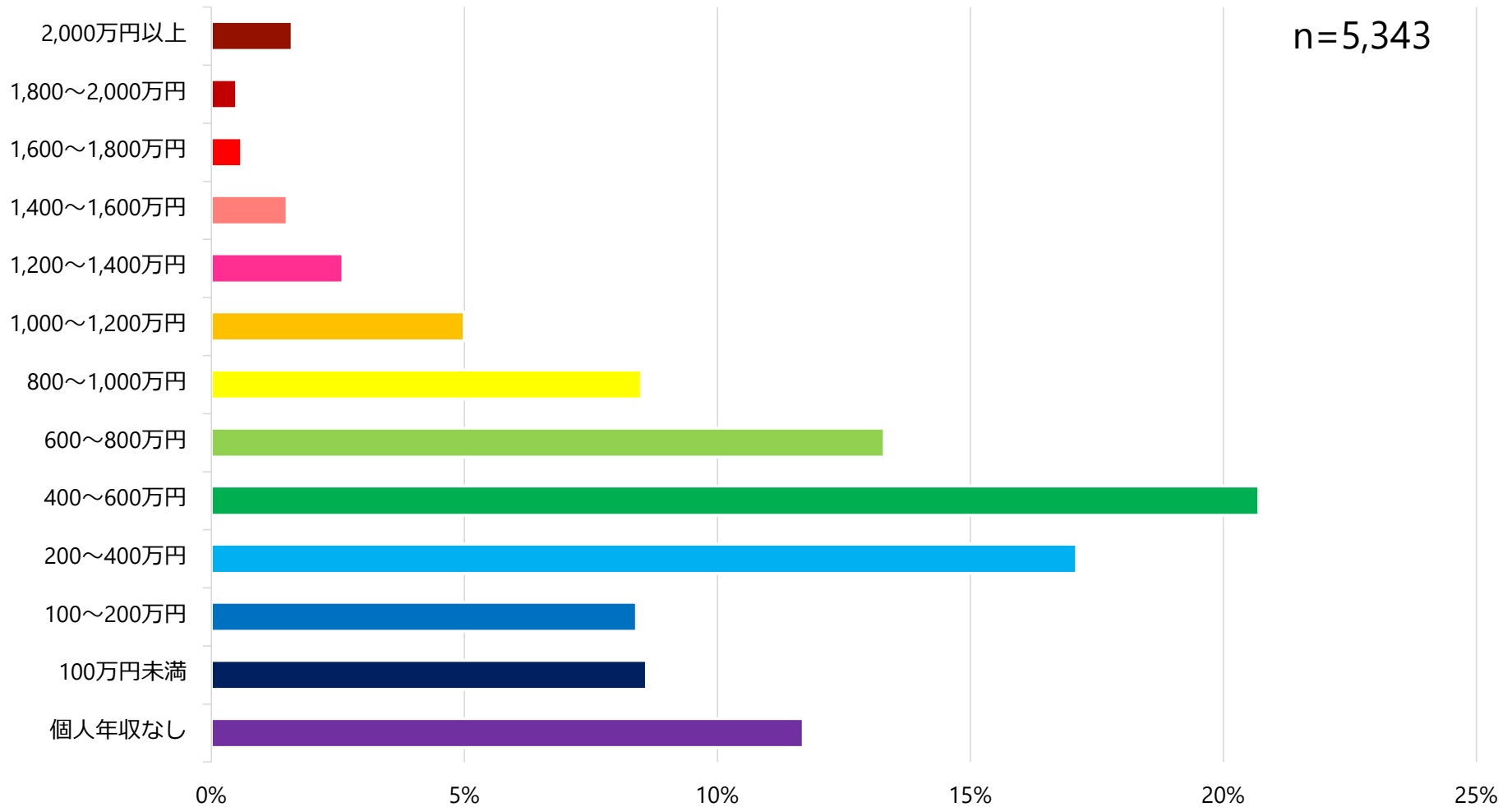
市区町村別の回答者の割合

| | | | | | | | | |
|-------|-------|------|------|------|------|------|------|------|
| 世田谷区 | 練馬区 | 大田区 | 江戸川区 | 板橋区 | 足立区 | 杉並区 | 江東区 | 品川区 |
| 6.8% | 5.4% | 5.4% | 4.9% | 4.6% | 4.5% | 4.5% | 4.3% | 3.8% |
| 八王子市 | 葛飾区 | 新宿区 | 北区 | 町田市 | 中野区 | 墨田区 | 目黒区 | 府中市 |
| 3.3% | 3.2% | 3.0% | 2.9% | 2.8% | 2.7% | 2.2% | 2.1% | 2.0% |
| 調布市 | 文京区 | 豊島区 | 渋谷区 | 荒川区 | 立川市 | 中央区 | 西東京市 | 三鷹市 |
| 1.9% | 1.9% | 1.9% | 1.7% | 1.6% | 1.6% | 1.5% | 1.4% | 1.4% |
| 港区 | 小平市 | 台東区 | 日野市 | 武蔵野市 | 東村山市 | 国分寺市 | 多摩市 | 千代田区 |
| 1.4% | 1.3% | 1.3% | 1.2% | 1.1% | 1.0% | 1.0% | 0.9% | 0.9% |
| 東久留米市 | 昭島市 | 小金井市 | 清瀬市 | 稲城市 | 青梅市 | 狛江市 | 東大和市 | 国立市 |
| 0.7% | 0.7% | 0.6% | 0.5% | 0.5% | 0.5% | 0.5% | 0.5% | 0.4% |
| 武蔵村山市 | あきる野市 | 福生市 | 青ヶ島村 | 羽村市 | 瑞穂町 | | | |
| 0.4% | 0.4% | 0.3% | 0.3% | 0.3% | 0.2% | | | |

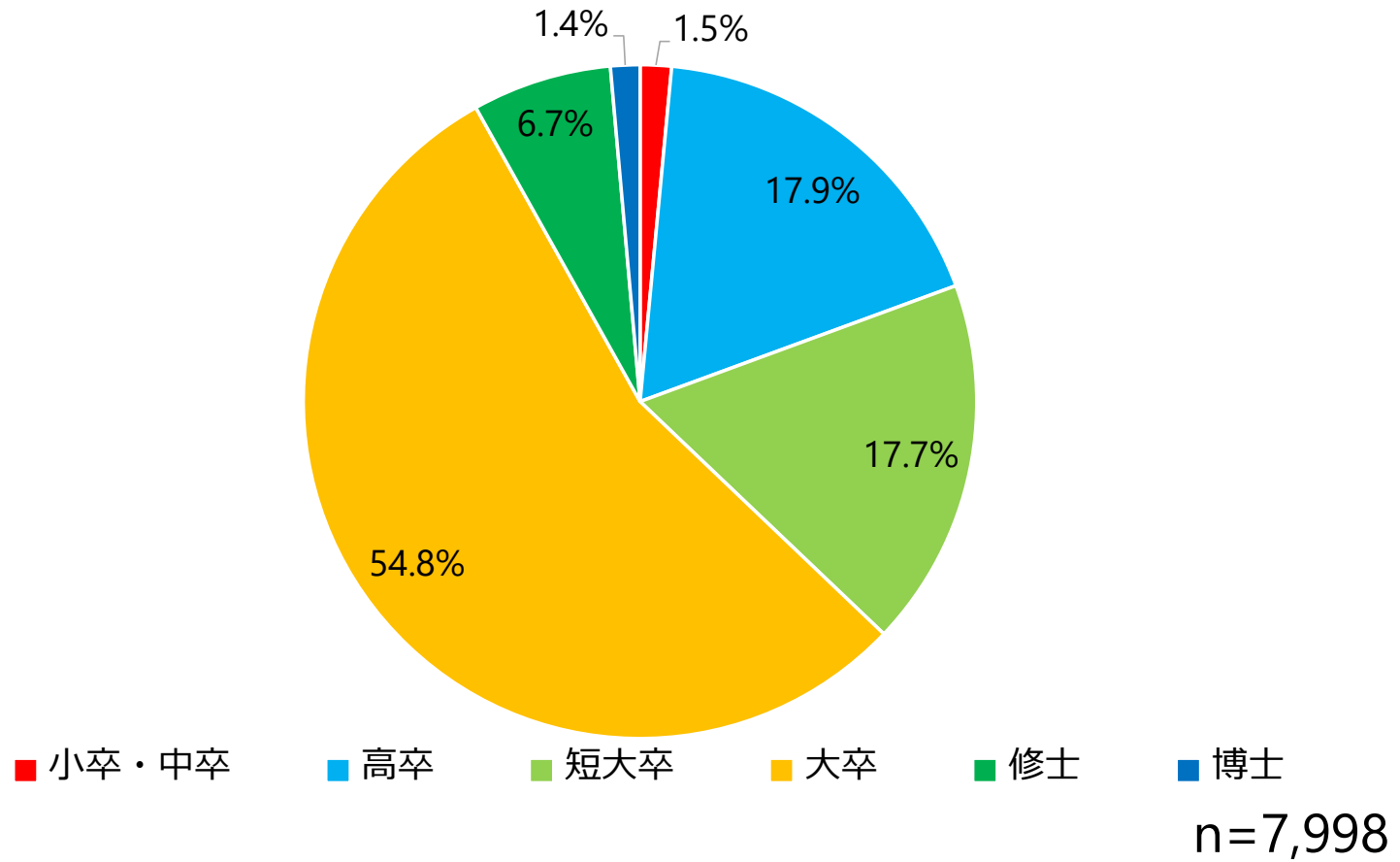
2022年の税込み年収



あなたの配偶者・パートナーの2022年の税込み年収

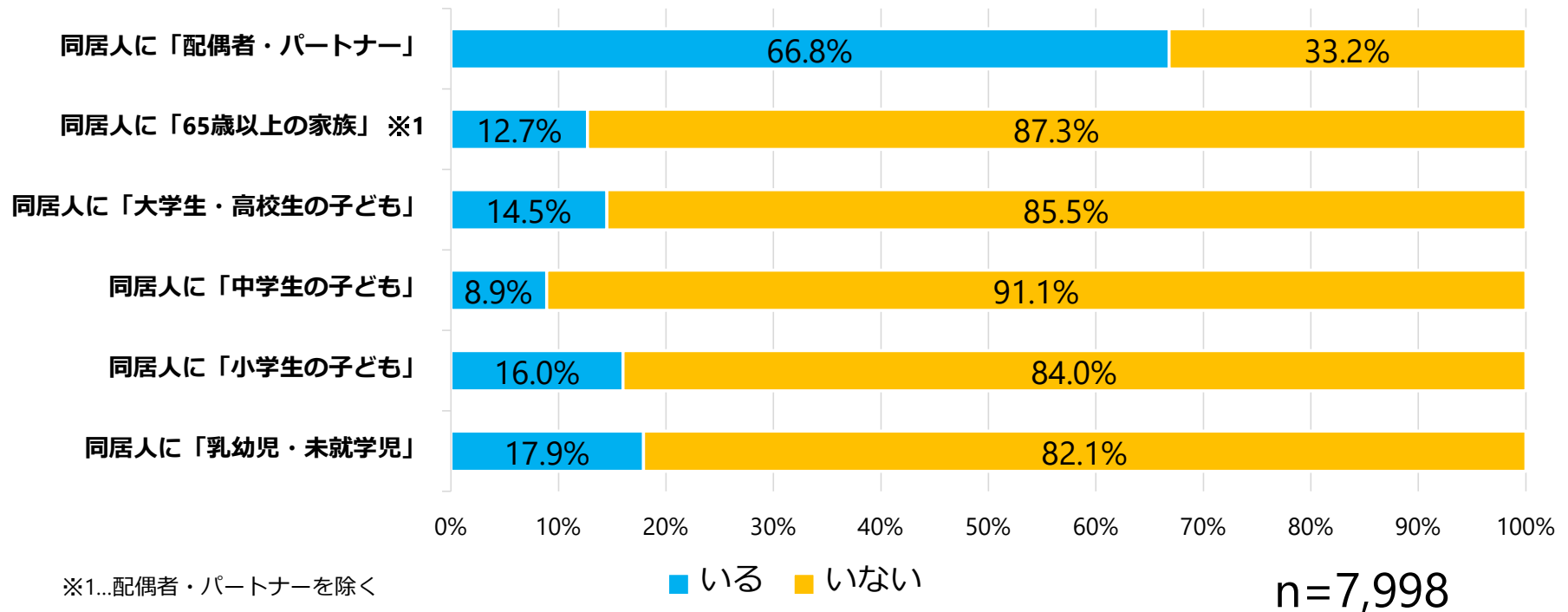


最終学歴



回答者の家族構成

- 同居人がいるか：いる 76.6% いない 23.5%



考え方の変化

